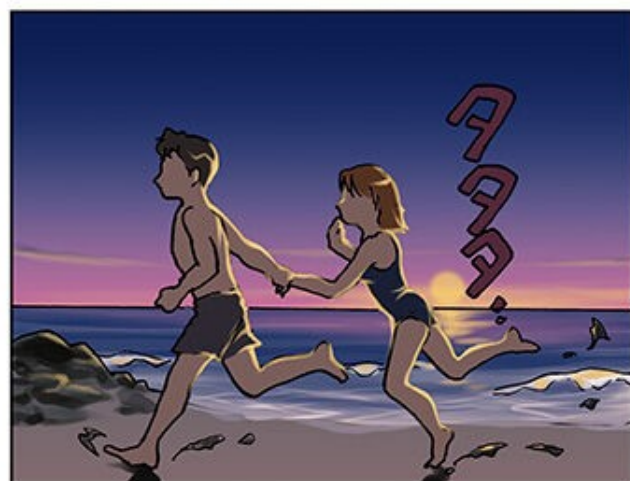
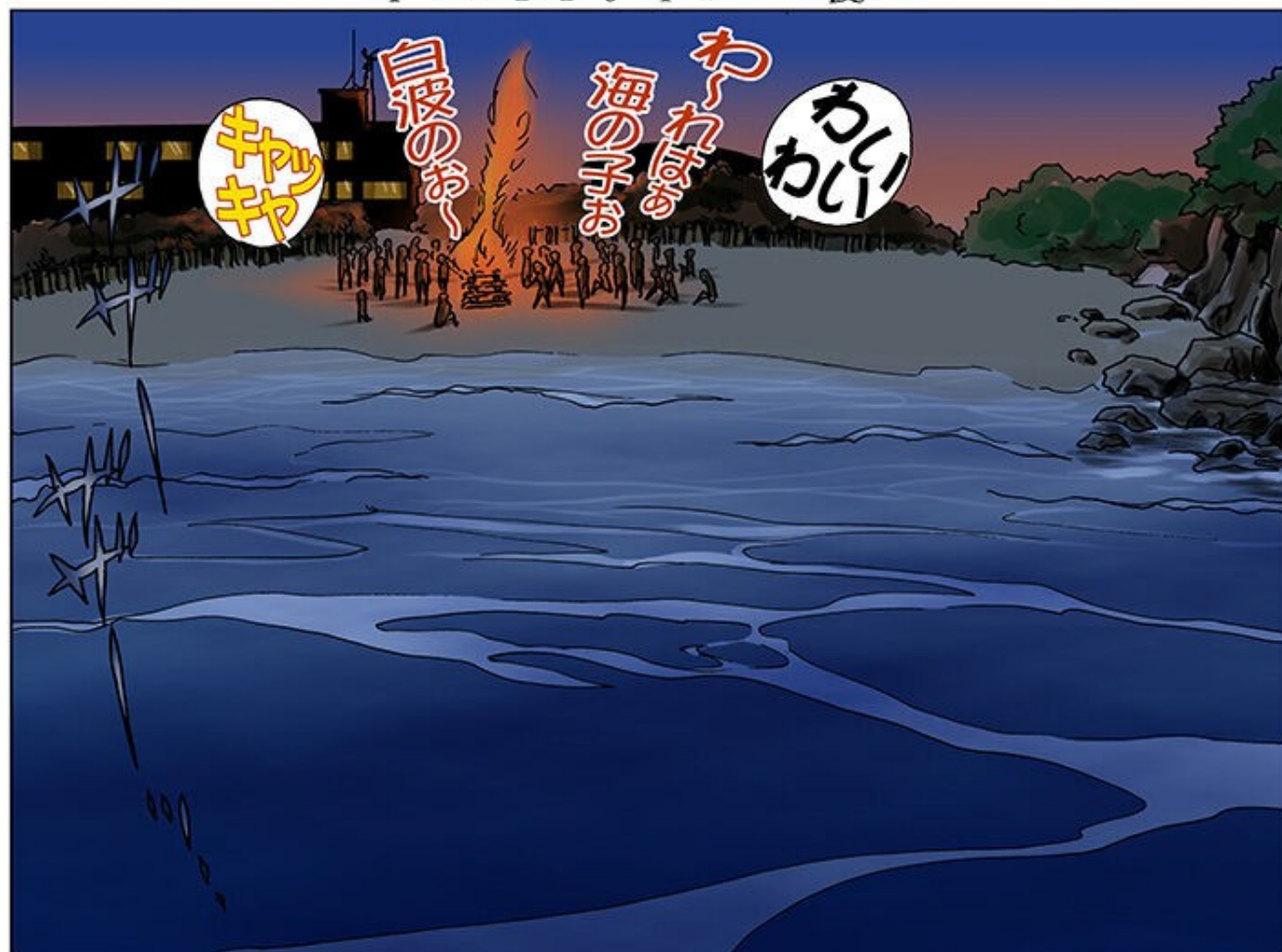


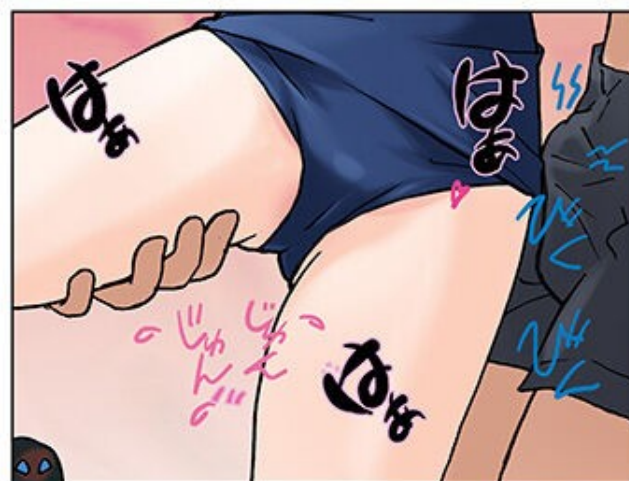
キャンプファイヤーの夜に



やっぱり…



青少年は止められない





作者註：海辺の岩場には危険な魚貝類などもいるので、エツチする際には細心の注意を払いましょう。

びんぐろイド

人魚生態図鑑

茉莉 佳



社会見学です

この様にして
ヒト科のオスとメスは
繁殖行為に及びます

よく観察して
レポートを提出
する様に

この例でもわかる様に
夏期の海辺は
ヒト科の人工被毛が
薄くなつて
異性の性欲を刺激し
生殖行為に至る確率を
高めます



その繁殖行動や
生殖器の構造は
われわれニンギョ族に
極めて近く



古来よりヒト科のオスは
絶滅に瀕するわれわれの
繁殖相手として
利用されてきました



遺伝子的にも99%以上
合致しているといわれ
ヒト科とニンギョ族の
交配も可能なため

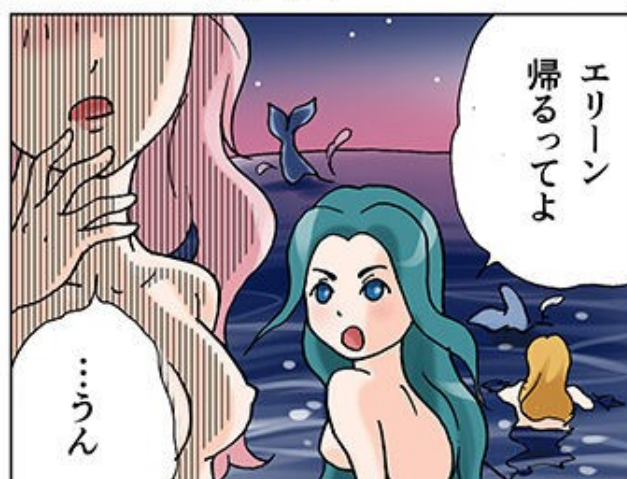


あ 今オスが
精子を放出しました

ヒトの生殖行為時間は
ニンギョ族より長く



魅了されてしまいました



人類の進化の過程で、水辺もしくは水中生活へと適応放散していった種族を総称して、ニンギョという。新生代初期に陸から水中へと進出していったクジラやイルカ等の哺乳類に比べ、進出時期が約200万年前と遅いため、水棲動物としては適応が不完全であり、陸棲動物としての特徴も多く残している。上半身はほとんど現代の人類と変わらないが、下肢部が一般的な水棲哺乳類の様に、ひれ型へと収斂進化している事が、外見上の大きな特徴。中緯度から低緯度の世界中の浅海に生息していると言われているが、警戒心が強く、滅多に人目に触れる事がなく、古来より不吉な存在として忌諱されていたため、その生態には謎の部分が多い。形態的に半水中生活を営んでいると推察され、ヒトの様に上肢を器用に使いこなし、子供を抱いて授乳する姿を目撃されたという伝承もある。知能程度は不明だが、現代人類を上回るとされる説もある。

ニンギョ [人魚]

学名: Homo Aquarius

分類: 動物界脊索動物門脊椎動物亜門

哺乳綱霊長目ヒト科ニンギョ族

大きさ: 頭胴長 1.7~1.9m(雄)

1.5~1.7m(雌)

体重 50~90kg(雄)

体重 35~60kg(雌)

英名: merfolk,

marman(雄) mermaid(若い雌)

温帯から熱帯の浅い海域に分布。上肢は指間に水かきが形成されつつあり、耳殻はやや退化している。下肢の鱗や尾ひれの形状は個体差が大きく、鱗のない種族もいる。一般的な水棲動物に比べると泳ぎは劣っており、回遊性は確認されていない。繁殖期は通年。1~2頭を出産し、水上にて授乳を行う。母親の長く伸びた髪をロープ代わりにして、子供を保護している。

ニンギョの生殖活動

ヒト科から分岐したニンギョは、一般的な哺乳類同様の生殖器官を持つが、水中生活に適応するため、様々な進化が見られる。よく、『人魚とは交尾できない』と誤解されるが、魚類と異なり、輸尿管、消化管、生殖器それぞれの排泄腔が独立しており、ヒトとの交配も可能であると推測される。ただし、水中生活に適応するため、骨盤は退化し、クジラやイルカなどと同様、一体化した下肢の腹部にすべての排泄腔が移動しており、生殖活動は水中にて雌雄向かい合わせの交尾となる。一般的に、マーメイドと呼ばれる若い雌のニンギョは繁殖意欲が非常に高く、ヒトを繁殖相手に選ぶ例もある。



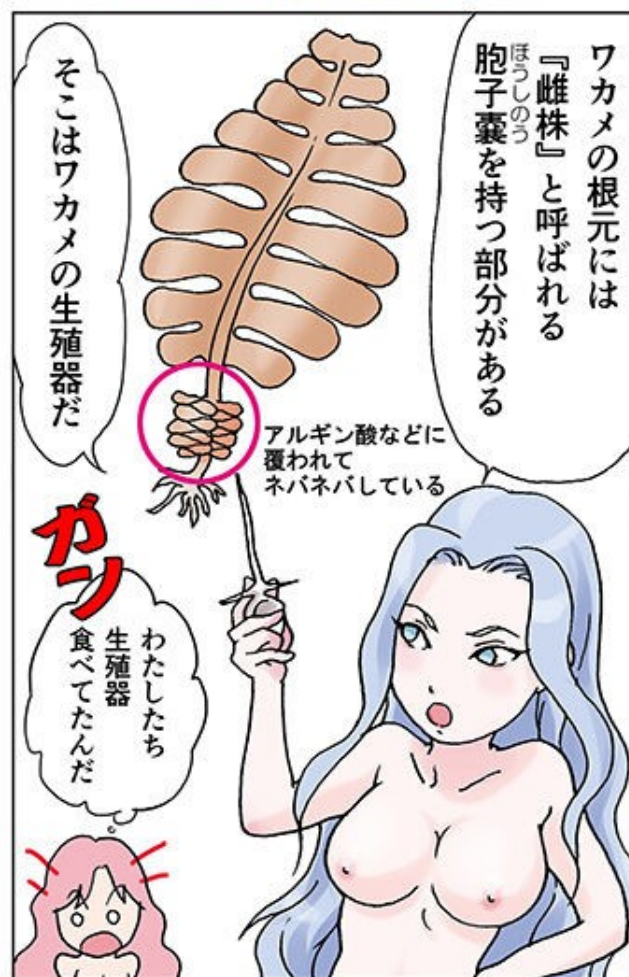
掟



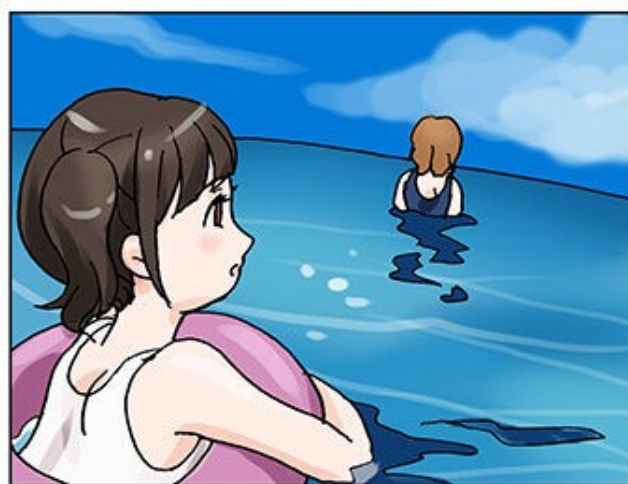
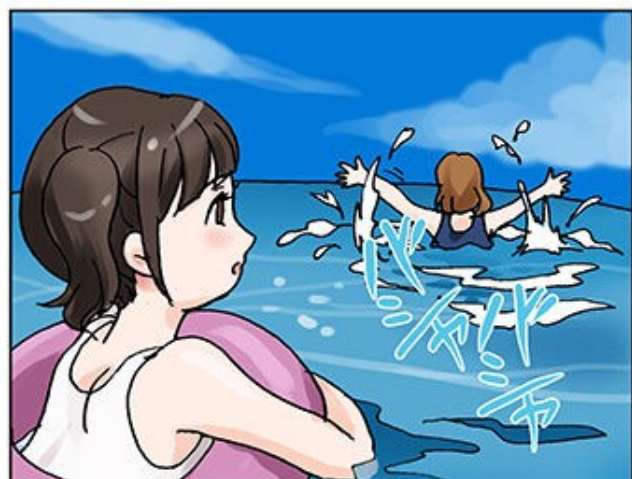
ポエムだね



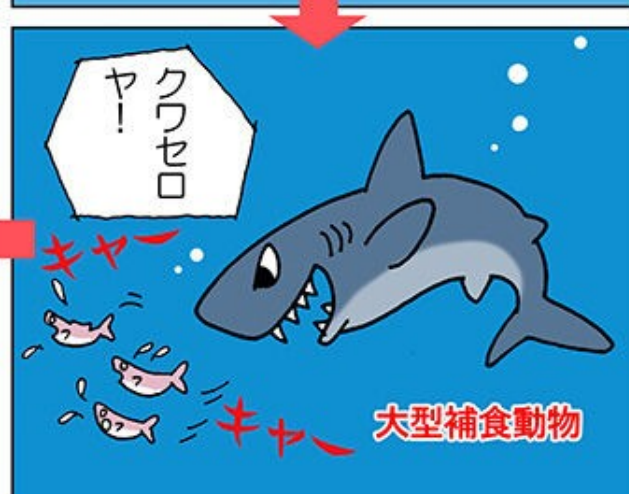
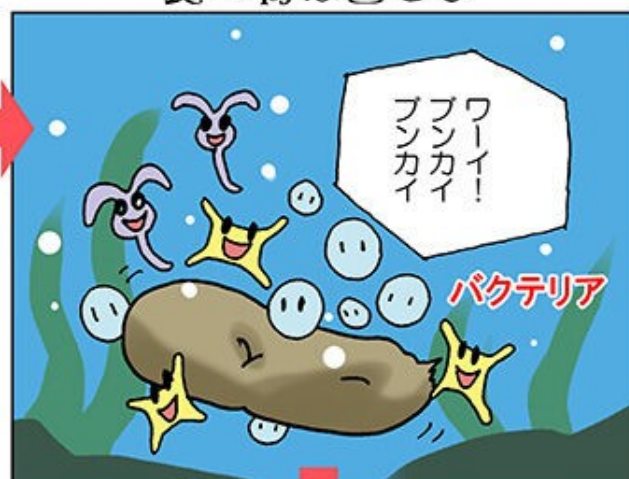
メカブドキ



連鎖のはじまり



食べ物は回るよ



ニソギョのポジション



野性の証明



でも…
こういうのいいかも



いつもより
大胆になれるね



野性に
戻ったみたい



おう!

ちよ…
芳賀くん
野性に
戻りすぎ

青少年は真夜中も



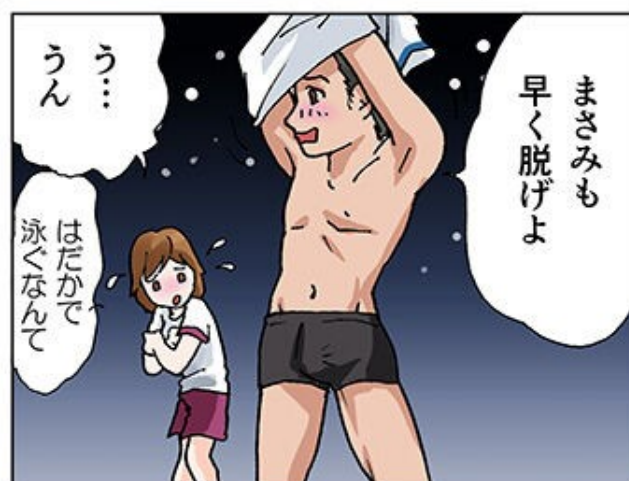
まさみ
明日で合宿終わるし
最後にひと泳ぎしねーか

え?
こんな
夜中に?!



ほほんとに
泳ぐの?
水着も
ないのに

へーき
へーき!



まさみも
早く脱げよ

うん
うん
はだか
泳ぐなんて



こっち
見ないでよ

恥ずかしい
から

海が泣いている



人魚の気分



海が泣いてるのかも
しれねえな

なんか…
ロマンティック



海洋生態系と人魚

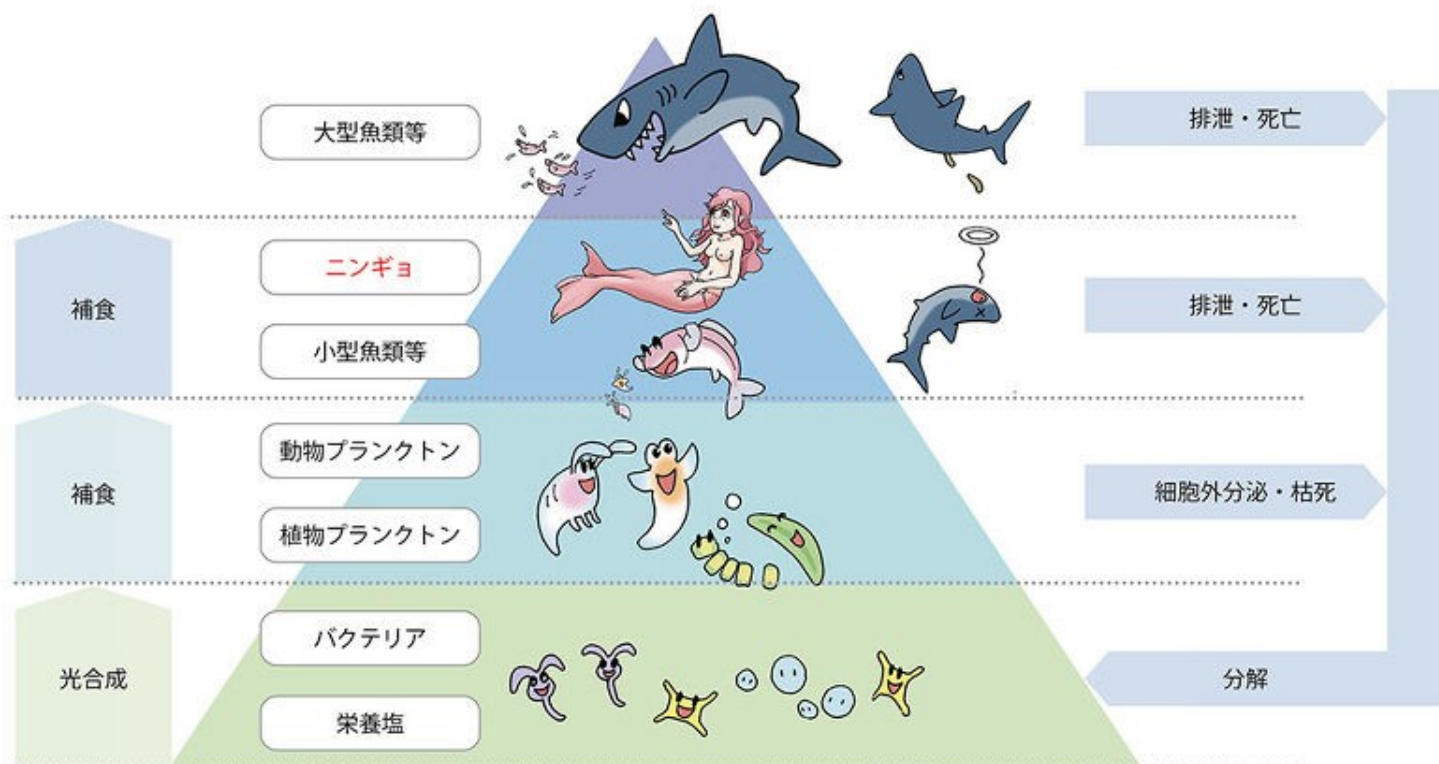
海の生態系も陸の生態系同様、食物連鎖のピラミッドが存在する。

ただし、一般的にプランクトンや魚などの海の動植物は、小型で寿命が短く、長期にわたって生命活動を行う陸棲動植物に比べ、窒素やリンなどの栄養塩を溜め込む期間が短い。

すなわち、すぐに死んで栄養塩を自然に還元する『生態系への回帰』が速い。このため、陸はストック(貯蔵)の生態系、海はフロー(流れ)の生態系と呼ばれる。

その海洋生態系の食物連鎖のピラミッドのなかで、ニンギョは比較的上位に位置している。

小型魚類や海藻、貝類、甲殻類、一部の陸棲植物などを食していると思われるが、大型の肉食動物や魚類に捕食される事もある。



ニンギョの天敵

『海の新参者』であるニンギョには、天敵もまた多い。

海洋環境への適応がまだ充分でなく、クジラやイルカなどの水棲哺乳類に比べると、ニンギョは泳ぎが緩慢で潜水時間も短いうえ、鋭い牙や爪などの武器になるものもないため、サメやバラクーダなどの肉食魚類に易々と捕食されてしまう。

また、大型のダコやイカなどもニンギョを襲う例もあるという。

捕食というわけではないが、シャコガイなどに手足を挟まれて命を落とすケースもある。

この様に天敵の多いニンギョは、生息域も大型生物の少ない沿岸部や浅場に限られ、外洋に出る事はほとんどない。



ニンギョを襲うミズダコ

オオシャコガイに
ヒレを挟まれた
ニンギョ

ニンギョを捕食する
瞬間のホオジロザメ

人魚生態図鑑

ビュチナイド♡



ある人魚姫の物語

ある満月の夜…

美しい人魚が
水面に出てみると
船の上には、
素敵な王子様がいて



なんでそんな
意地悪な呪いかけるのよっ！

淫らな宴に
ふけて
いました



やっぱり
わたしは
受けの方が
好き！

王子様の子種を
たっぷり注いで
もらえます様に



宴に加わりたかった人魚は
悪役魔女に脚がほしいと
頼みましたが

なぜか
三本生えてしまい…



次の満月の夜までに
王子の精を搾り取れぬ時は

三本目の脚を王子に
突き刺して逝かせるのじゃ



エリーン…

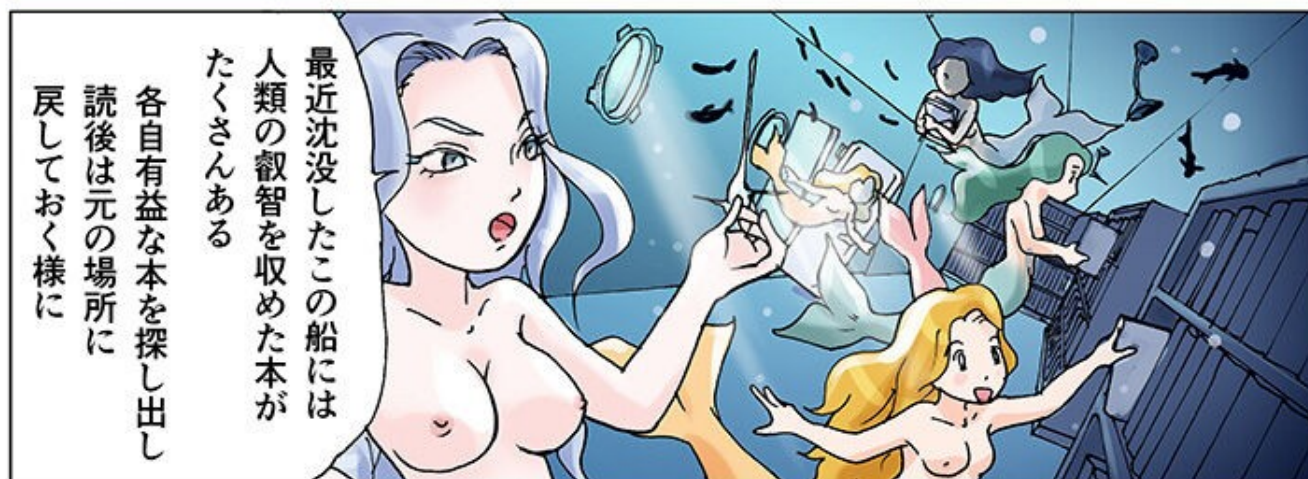
おもしろそうな本
あった？



子種…

咄…

海底に眠る叡智



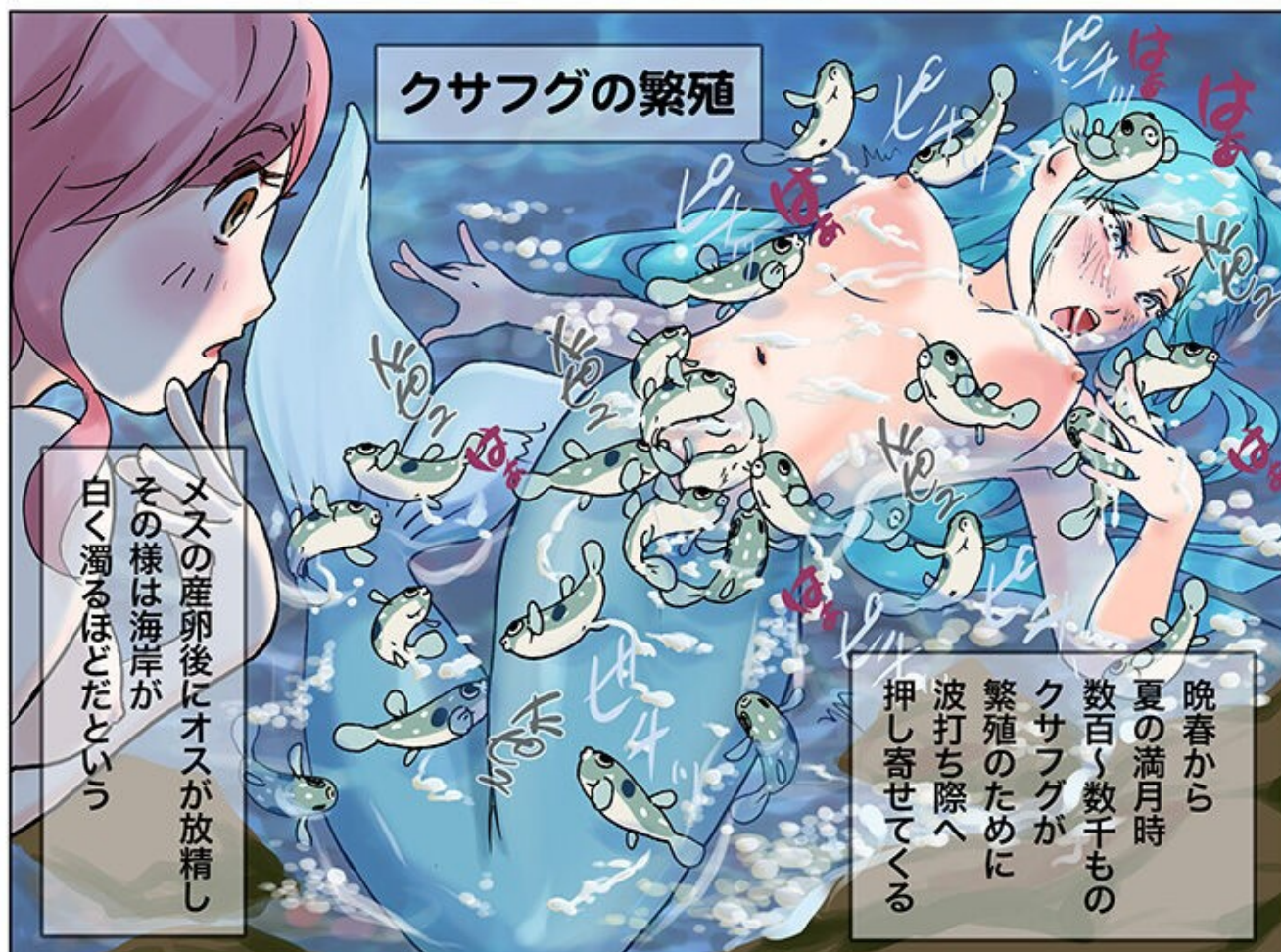
満月の夜はヤバい



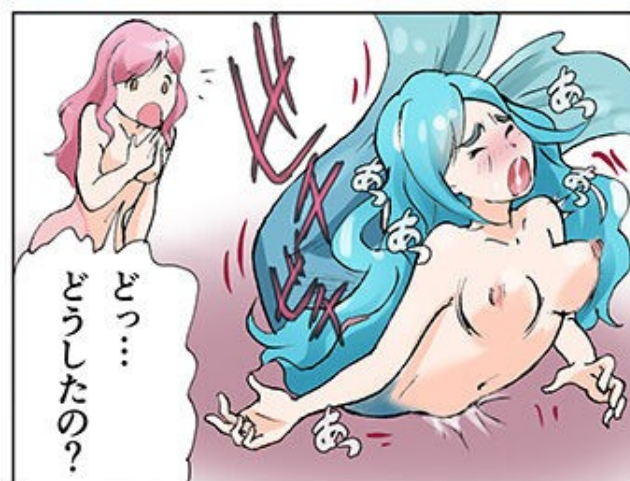
おねだり



クサフグの繁殖



まな板の上の





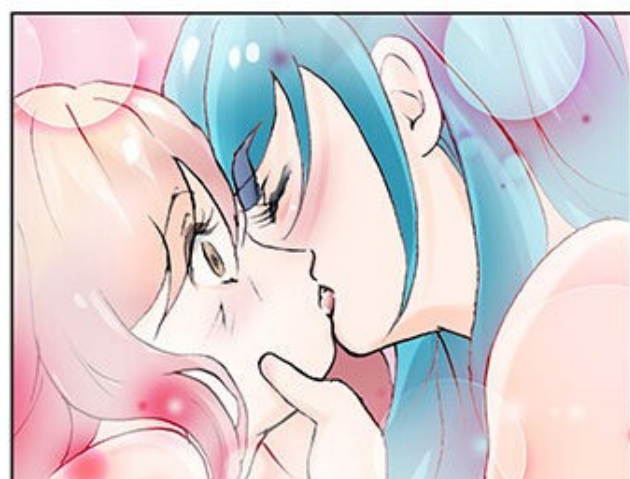
人魚の子づくりの
秘密が見れる

チャンスだあ！

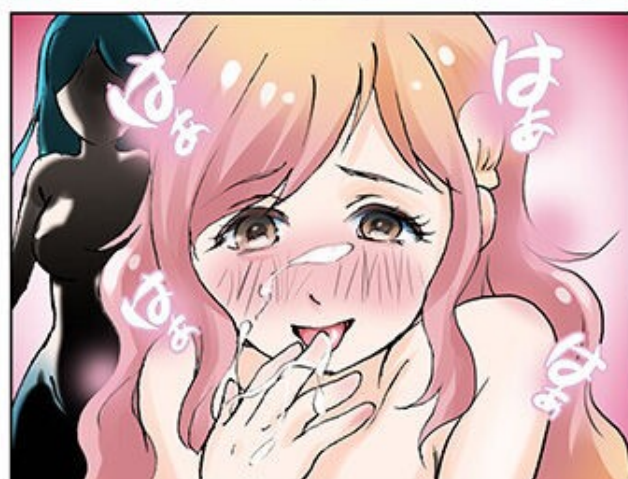
人魚の呼び名



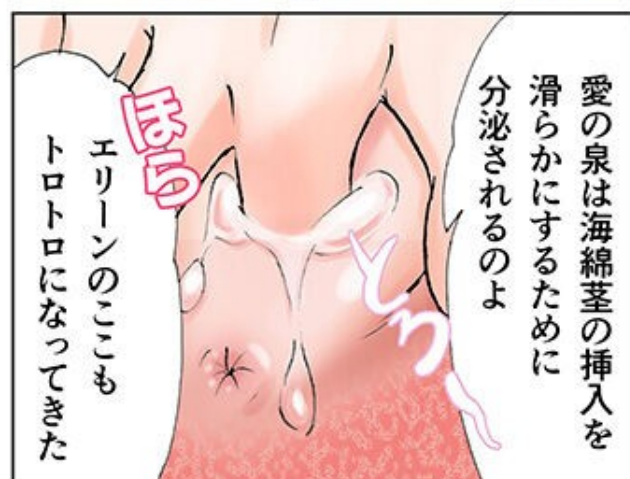
リモージュの逆襲



テイスティング



子づくりの秘密



おしえて



はじめて





愛の工チユード



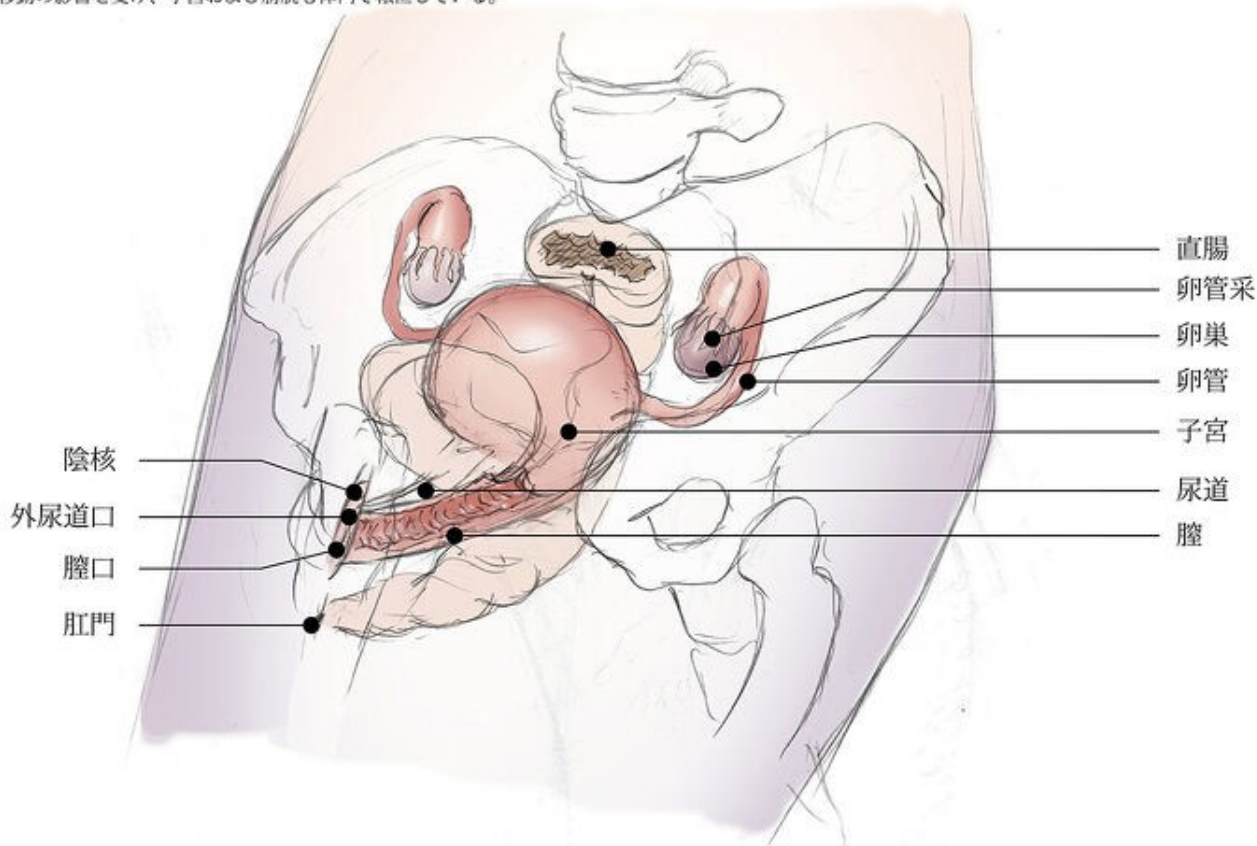
ニンギョの生殖器の進化

生殖の仕組みはヒトと大差ない。しかし、その形態や位置は、水中生活へ適応できる様に、変化が見られる。

浮力によって重力の負担が軽減されるため、一般的な水棲哺乳類の様に、骨盤は退化しつつあり、恥骨は縮小して恥骨結合は痕跡をとどめるのみとなっている。

ヒトでは下肢間（股間）に排出腔が位置していたものが、下肢が一体化したため、輸尿管、生殖腔、消化管は下腹前部に移動しているのが特徴。オスの場合は、スリットと呼ばれる外性器収納部に、陰茎は収められていると考えられる。

この排泄口の移動の影響を受け、子宮および膀胱も体内で転位している。



ニンギョの排出腔

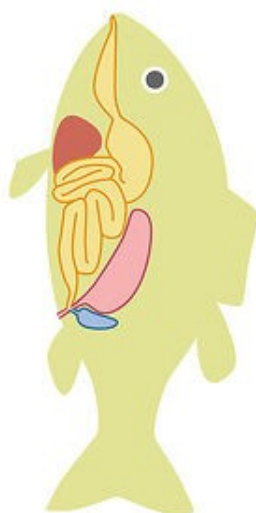
ほとんどの軟骨魚類や爬虫類、鳥類と、一部の哺乳類は、『総排出腔』と呼ばれる、直腸・排尿口・生殖口を兼ねる排出器官を持つ。

総排出腔をもつ動物では、消化管の末端である糞管、泌尿器からの輸尿管、生殖器からの生殖輸管のすべてが、共通の室である総排出腔に開口するが、哺乳類に属するニンギョは、これらの器官がそれぞれ独立している。

これにより、腔と腔を接触させる事で精子を送り込む魚類や、クラスパーと呼ばれる交尾器を備えるサメやエイなどの軟骨魚類と異なり、ニンギョはイルカやクジラ同様、男性器を女性器に挿入して交尾をおこなうと考えられている。

総排出腔

魚類



分化した排出腔

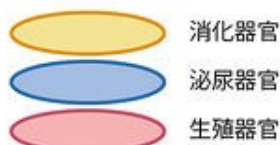
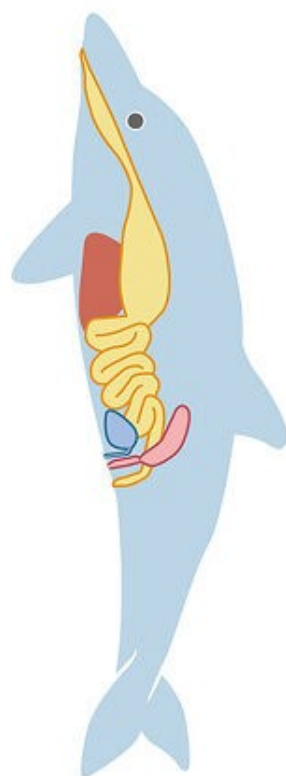
ヒト



ニンギョ



イルカ



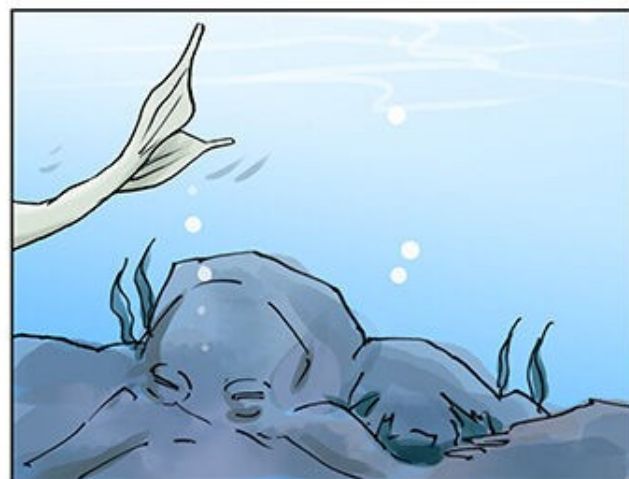
人魚生態図鑑

びんぐろ

Vol.3



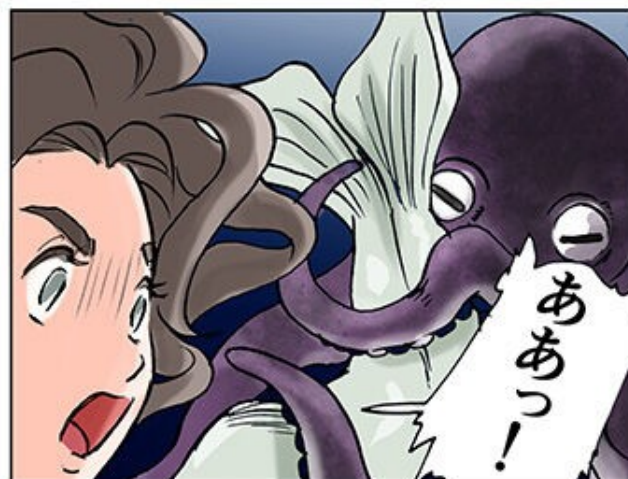
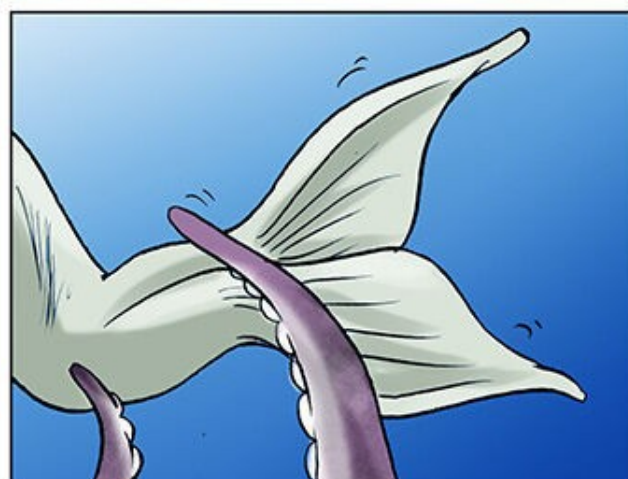
誘われて



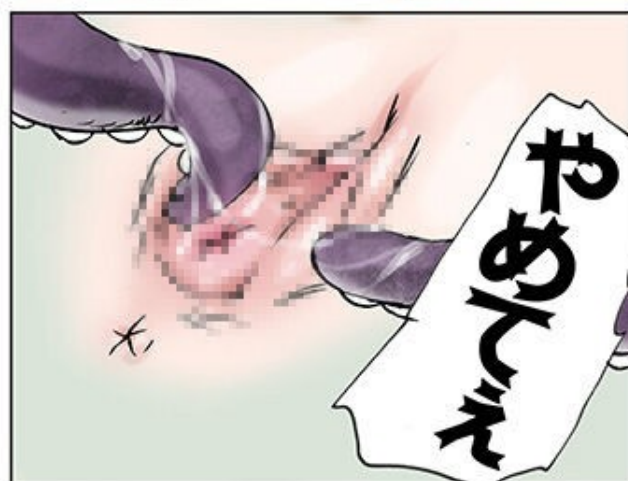
寄り道禁止



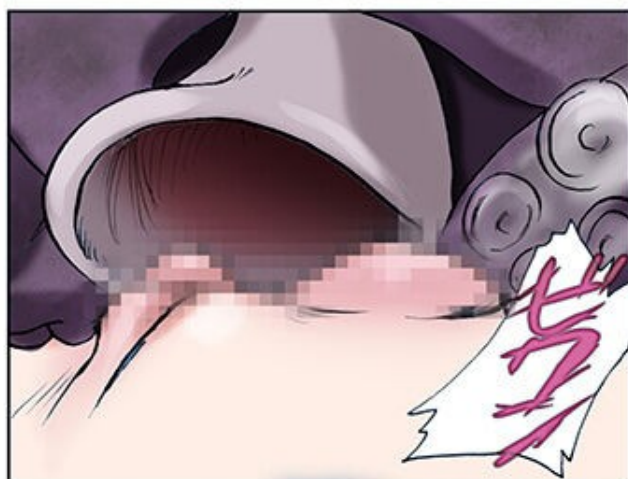
忍び寄る恐怖



絡めとられて



吸いつかないで



なんかくる！

タコさん?!

あーん...

吸わないでえ

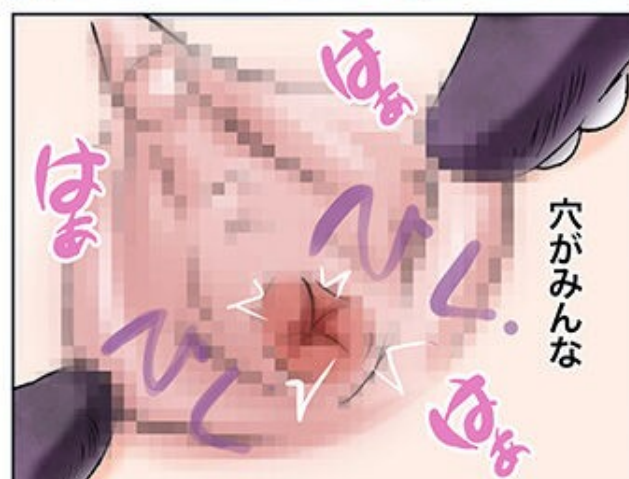
※正確には吐いている



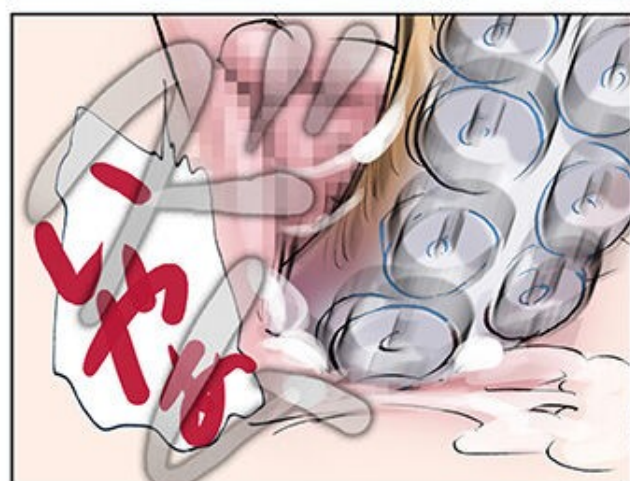
托卵



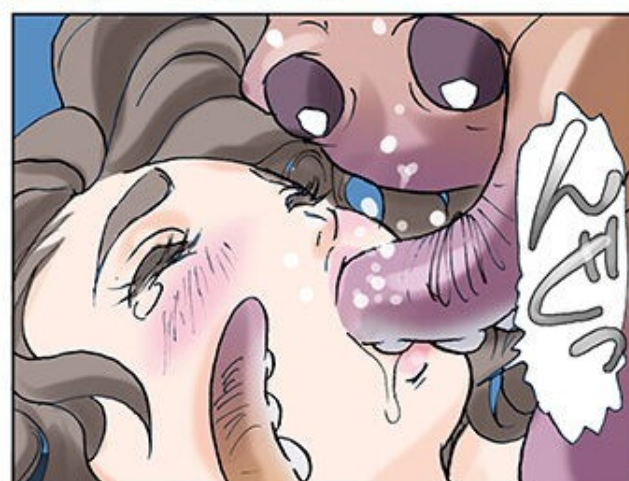
ゆるゆる



奥まで…



タコカムバック



わたし…

タコさん
なんか…

犯されてる
のおおお…



早く探さないと



恥ずかしいのに

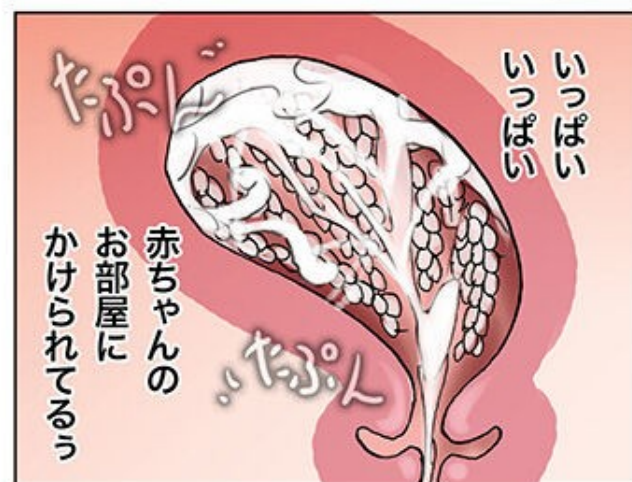
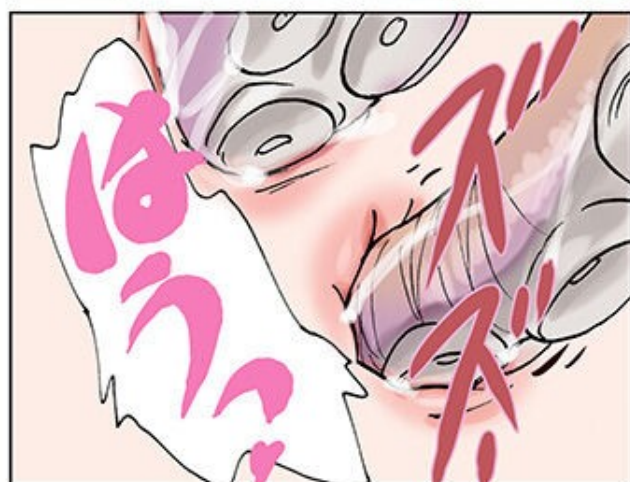




そっちの穴は



右第三腕



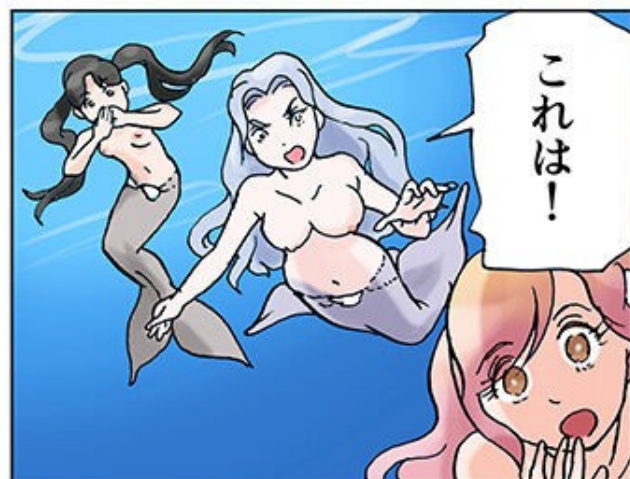
ネバネバ



メスダコ再び



タイトル

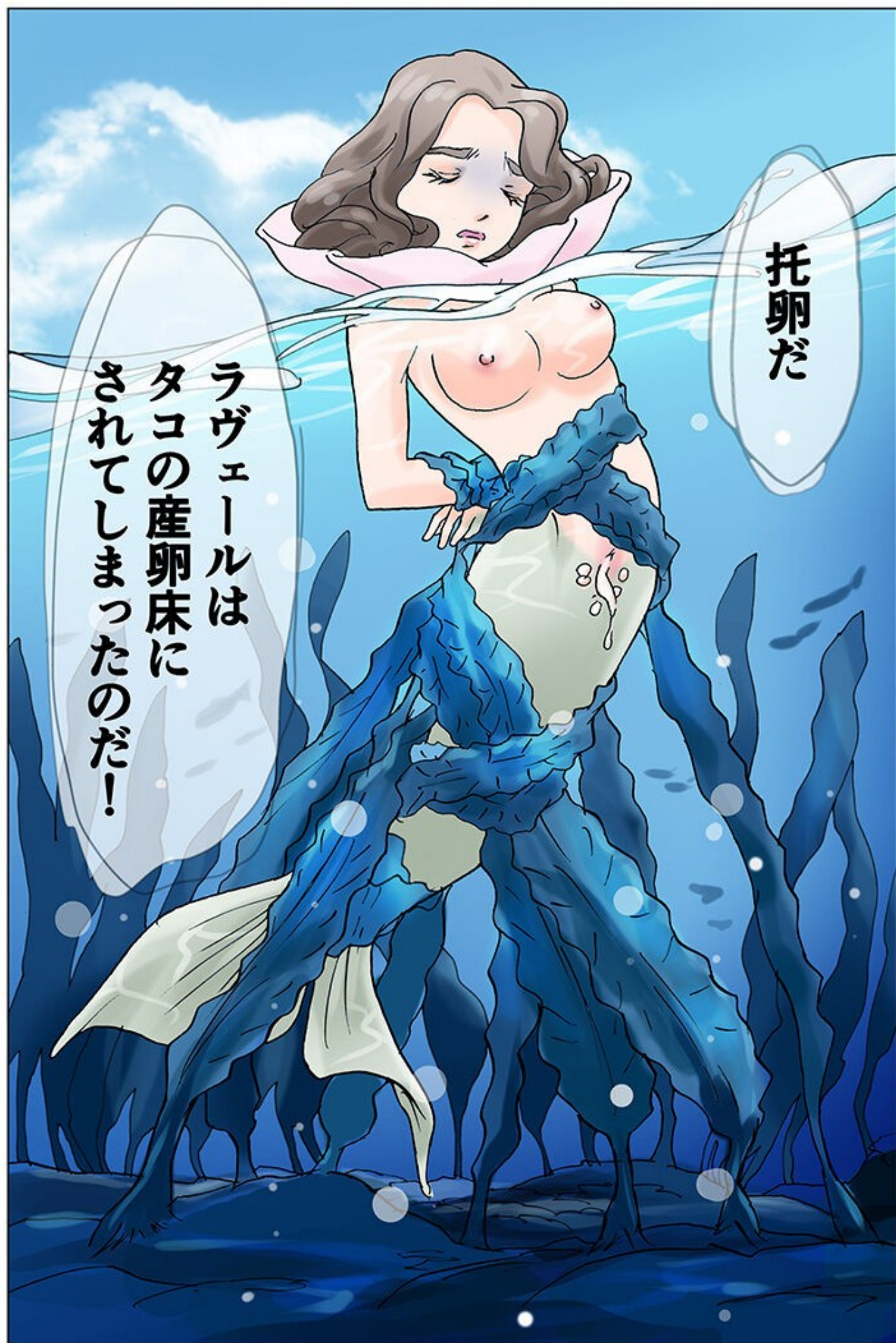


水面を漂う物体



托卵だ

ラヴェールは
タコの産卵床に
されてしまったのだ！



タコに似た味

オオホカケダコは
ニンギョの子宮を介して
繁殖する習性を持つ

迷惑な！

ニンギョに托卵して
確実に孵化できるのなら
産卵数を減らせて
メスの繁殖機会も増やせる
という生存戦略だ

ラヴェールの首のまわりに
付いてるものは
なんですか？

タコの分泌物で
作った殻だ

あれで捕縛しつつ
ニンギョの水没を防ぐ
水位調節も兼ねている

えっ？！
タコって貝殻
作れるんですか？

タコはもともと
貝から進化した
生物だからな

だからタコって
なんとなく貝っぽい
味がするんだ

なるほど

こりこり
きききき
きききき

…うっ
ふたれが

そこかよ！

母ダコの習性



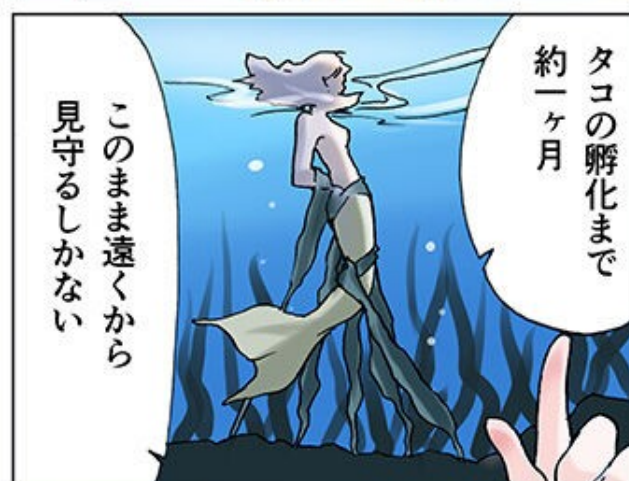
珍味



妊婦のお世話



無差別繁殖



初乳



生存競争のはじまり



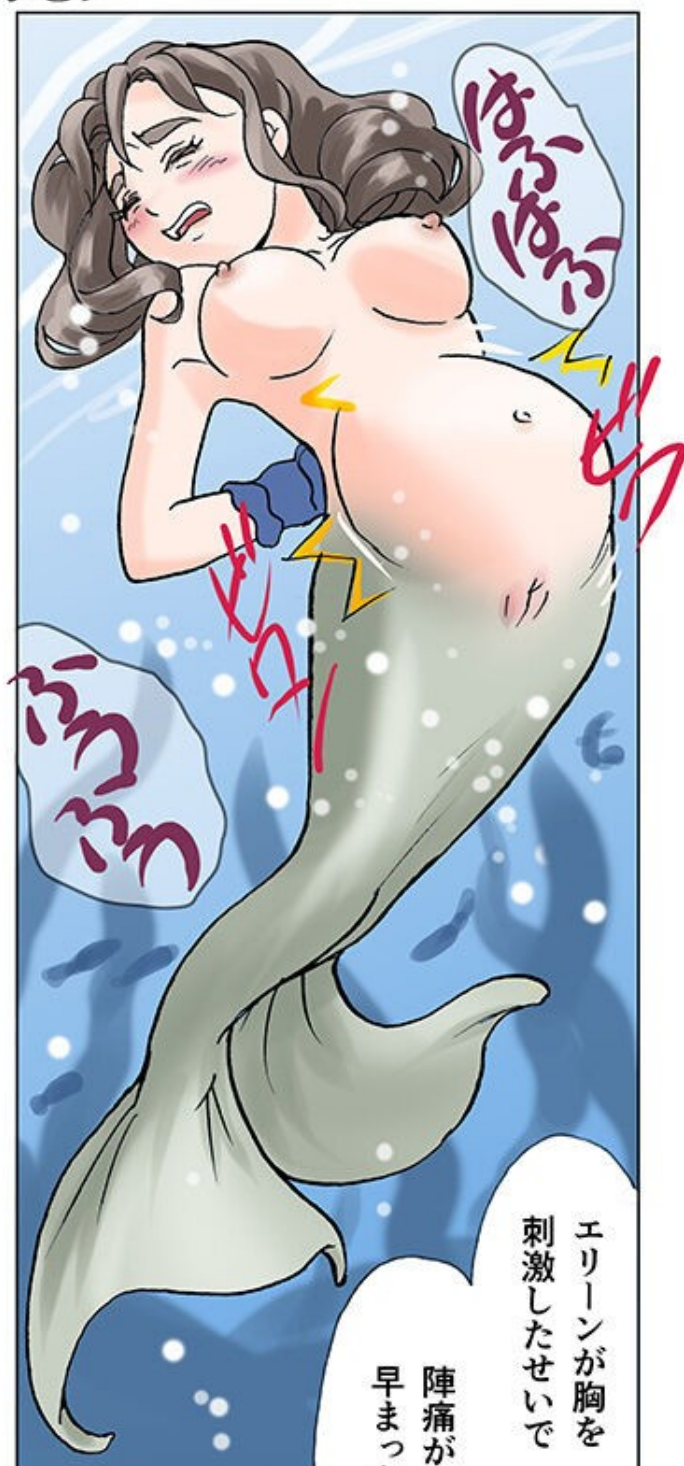
陣痛



テイスティング



幸せホルモン



陣痛



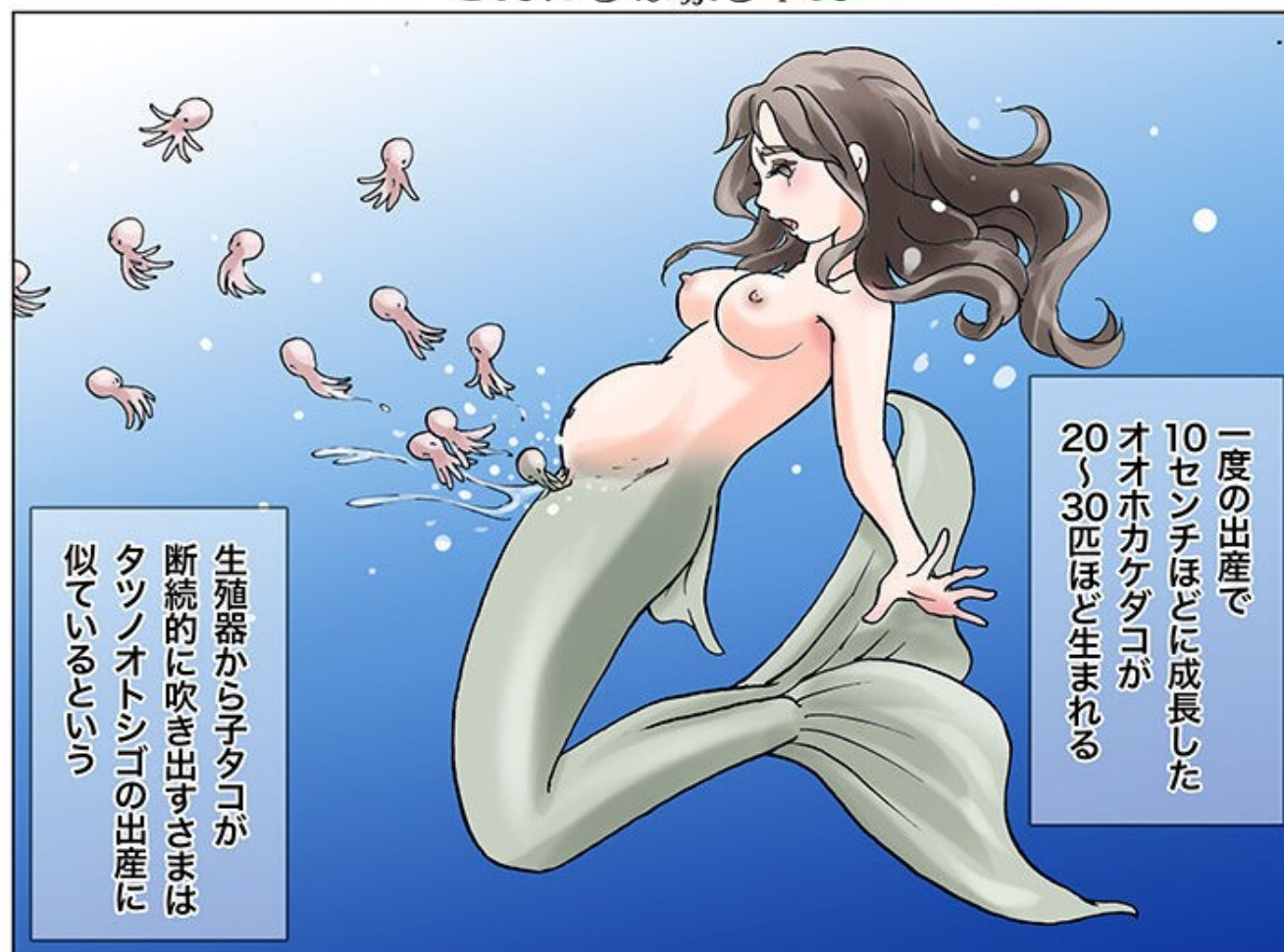
赤ちゃんを守れ



出産



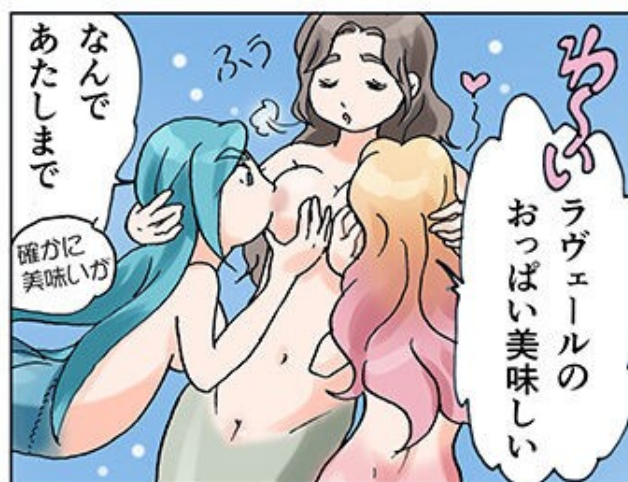
こんにちは赤ちゃん



今夜のおかず



[門]の生態差



忍び寄る触手



バスタブの罠



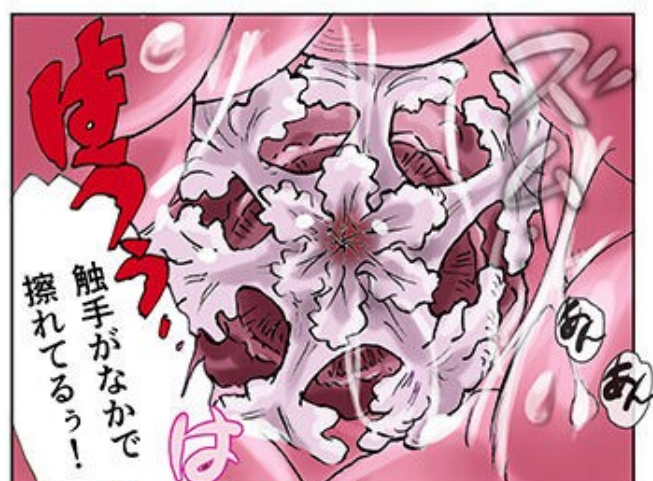
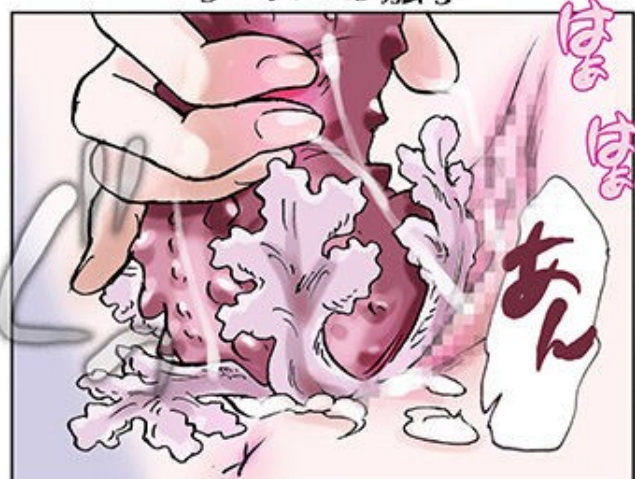
いちめて紅真珠



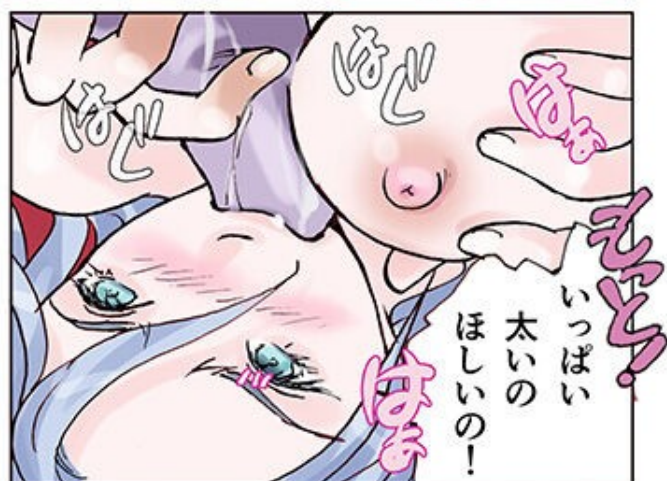
拘束フェチ



ナマコの触手



おねだり



賢者タイムに未来を憂う



自慰行為をする
生物は多く存在する

なかでもイルカや
ニンギョなどの高等生物は
道具や他の生物を使って
自慰をするのを
観察されている



つまらぬダジャレを
言ってしまった

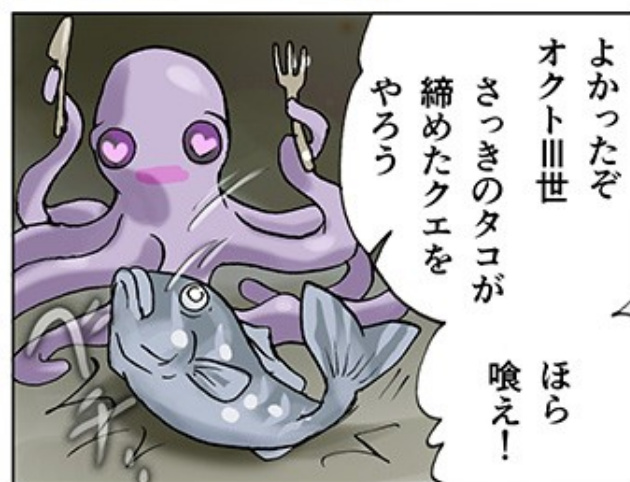


あれ以来
わたしもすっかり
クセになって
しまったな

キュビエ器官は
取るのが大変だが



…にしても
絶滅の危機に瀕している
わがニンギョ族としては
一刻も早い繁殖行動が
喫急の課題だな



よかったぞ
オクト三世
さっきのタコが
締めたクエを
やろう

ほら
喰え！

ニンギョの骨格論争

「人魚の尾は鰭か脚か？」

というのは、長らく生物学者の間で議論されているテーマで、いまだに決着をみていない。

現存する人魚の骨格が存在しないため、その構造については様々な推測がなされているが、『尾骨説』と『下肢骨格説』に大きく分かれる。

尾骨説

クジラやイルカなどの水棲哺乳類が海洋進出した時期は、およそ5～6000万年前で、進化の過程で後肢は失われ尾骨が鰭に変化していった。ニンギョも同様の過程を経て進化し、尾骨が尾鰭になっていったものとする説。

大腿骨などの脚部の骨は退化しているか、腹鰭や臀鰭を構成する骨となっているとする説が一般的である。(図-1)

下肢骨格説

一方、ニンギョの尾鰭は下肢骨格が進化したものだと言われるのが、図-2である。

アザラシ等の鰭脚(ききやく)類は、クジラやイルカの様に完全に水中生活に適応している訳ではなく、一定期間を陸上で生活する。そのため、下肢はまだ退化しておらず、泳ぐための機能と歩行機能を兼用している。

したがって、およそ200万年ほど前に霊長類が海洋進出したと考えられるニンギョも、まだ水中での生活に適応しきれていない半水棲で、尾鰭は形成途上にあるのではないかと推察される。

なお、『人魚のミイラ』と伝えられている標本などを根拠として、『ニンギョは魚類から収斂進化したもの』とする説も根強く残っている。

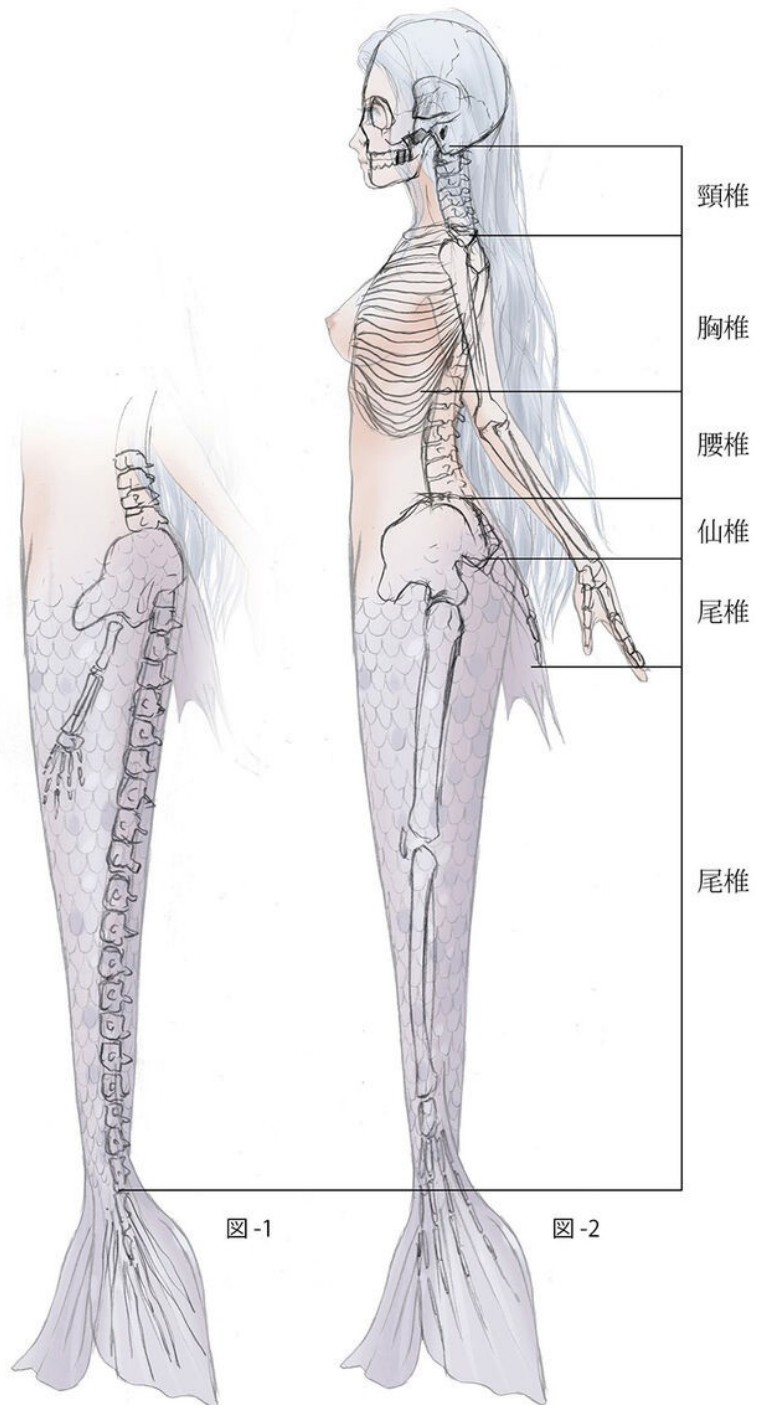


図-1

図-2

『人魚のミイラ』伝承

厄除け、長命、無病息災、安産など、さまざまな功德があるとして、『人魚のミイラ』と伝えられるものが、日本各地の社寺に点在する。

江戸時代から明治初期にかけて、その一部は海外に『輸出』され、現在でもオランダの国立民族学博物館をはじめ、各施設に収蔵されている。

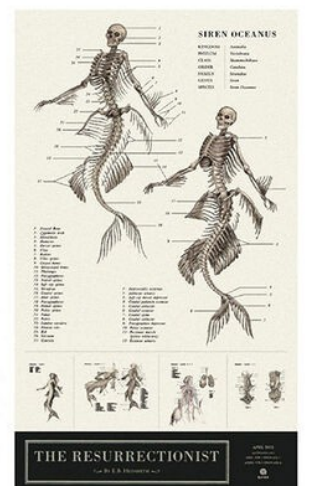
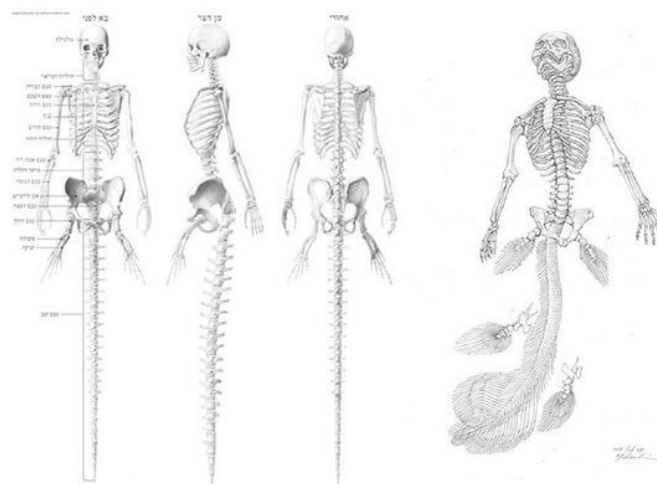
こうしたミイラの多くは、上半身が猿、下半身はサケなどの魚を巧みにつないだものと、科学分析の結果が出ている。

『人魚の肉を食べれば不老不死が得られる』という民間伝承にあやかり、人魚のミイラは当時大変人気があつて大きな需要があり、日本では職人による『人魚のミイラ』づくりが盛んに行われ、寺社などに奉納されたものもある。



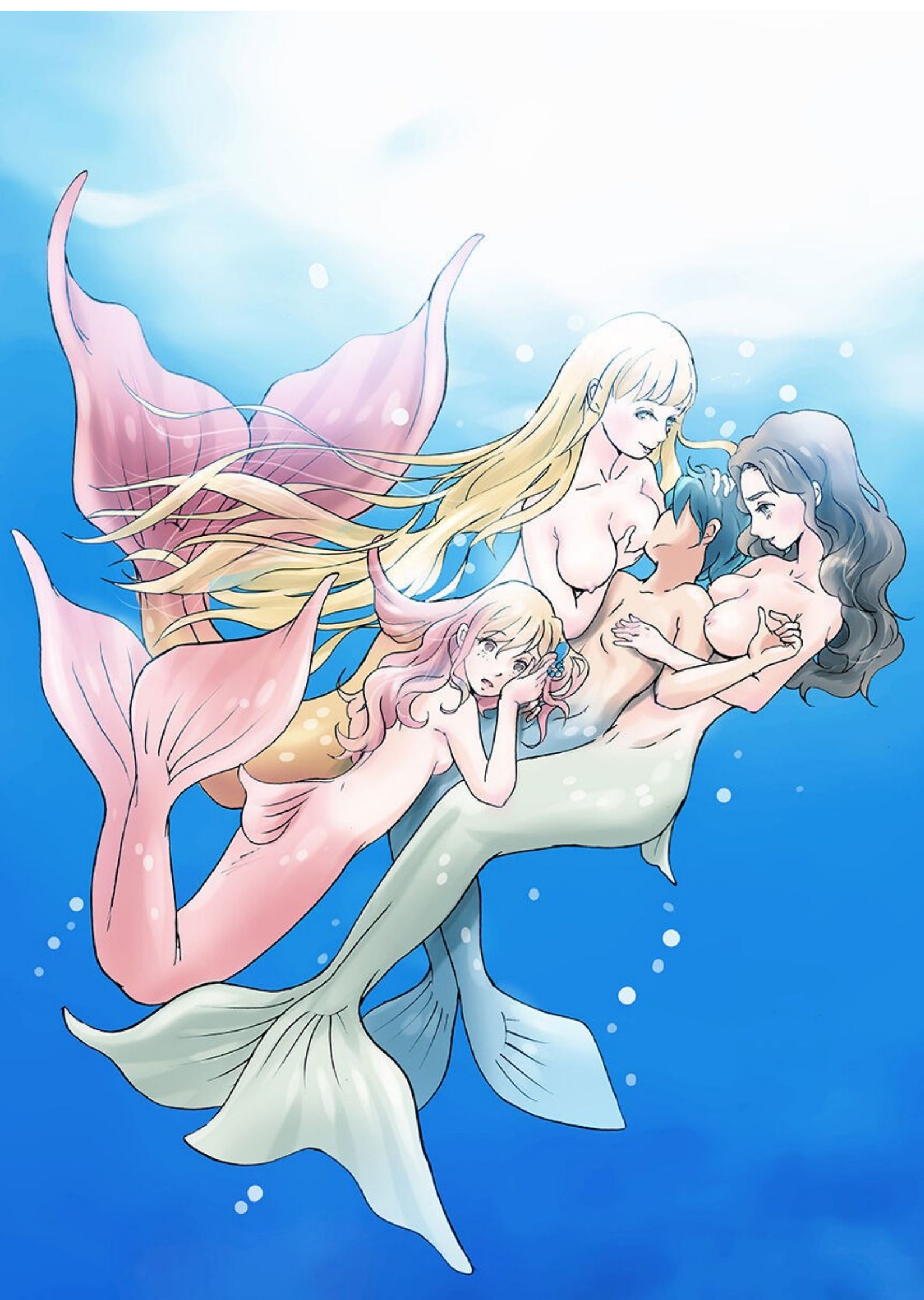
某寺に『人魚のミイラ』と伝えられるもの

諸説によるニンギョの骨格想像図





Maribidou
6th Dec.2022



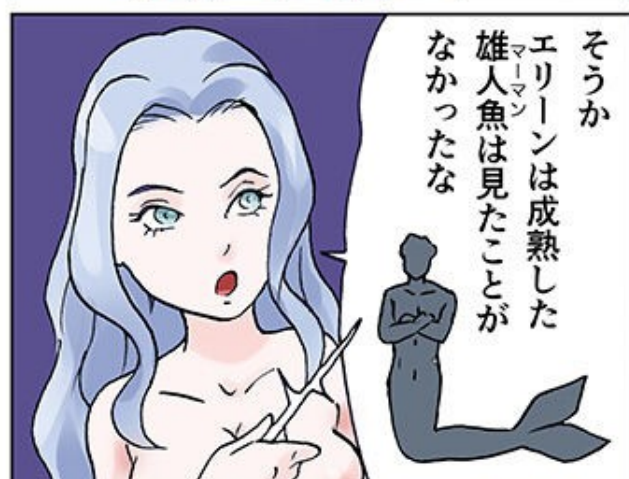
制服って
楽しいね♡

人魚生態図鑑

ビュティフル☆

Vol.4

Q&A



ニンギョの学校



本日の教材

ふむ

骨格は細く筋肉は未発達
二次性徴前のからだだが...

君はもう
精通したか？

なっ...
なんですか
精通って？

なるほど

まだ子供だが
やむをえまい

?

ねえねえ

リモちゃん
精通ってなに？

えりんも
まだまだ
子供だな

本日はこの少年を使って
マーマンのからだの
構造を説明する

ええっ?!

それでは
シエルパンツを脱いで
秘部がみんなに見えるよう
正面を向きなさい

ええっ

わくわく

霊長類の海洋進出

およそ 35 億年前、生命は海で発生した。

5 億 4000 万年ほど前のカンブリア爆発では、現代まで続く多様な種と生物間の生存競争が生まれ、一部は陸へと進出し、環境に適応しながら活動場所を拡大していった。陸でも多くの生物が多様な進化を遂げ、繁栄と絶滅を繰り返していったが、そのなかで再び海へと帰っていった種も多い。

例を挙げると、約 6,000～5,000 万年前にカバの仲間（鯨偶蹄目）が海洋進出して、イルカやクジラに進化。それより少し遅れて、約 4,000～5,000 万年前にはゾウの一種が海洋進出して、マナティやジュゴンなどの海牛類へと進化した。

それより二千万年ほど遅れ、約 2,500 万年から 500 万年前にかけて、イヌやイタチの先祖が次々と海洋進出していき、アシカやトド、アザラシ、ラッコなどに進化していった。

これらの生物が海洋進出していった理由は諸説あるが、外敵から身を守るためと、食料を得るためという理由が大きい。

いずれにしても、地上での他種との競合を避けるために、海（一部は河川）へ入ったものが、水中での生活に適応していった。

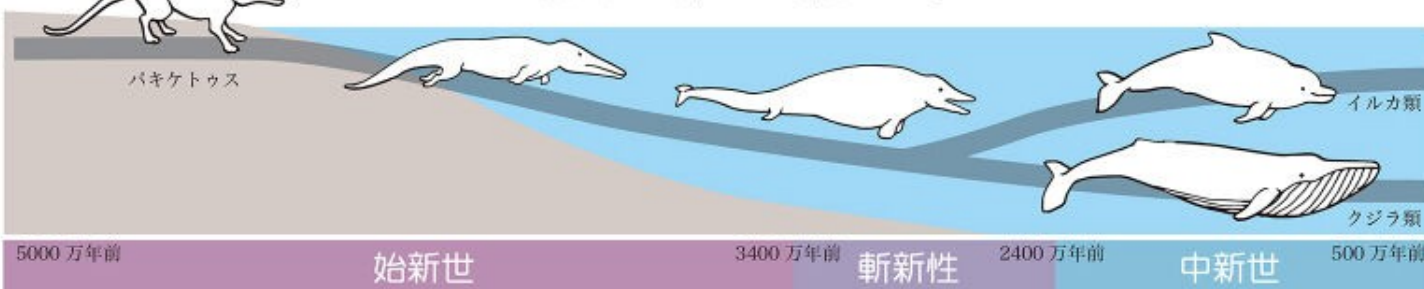
それと同様に、ニンギョの祖先である霊長類も、樹上での他霊長類との競合に圧迫されて、生きる場所を求めて海洋へと進出していったものと推測される。

水棲に適応する段階で、下肢はヒレへと進化していき、遊泳に邪魔な体毛は次第に薄くなっていった。ただし、頭頂部に毛髪が残っていることをみると、完全に水中生活に適応しているわけではなく、鰭脚類の様に半地上生活を営み、陸上での移動も可能だと推測される。

ニンギョが海洋進出した時期はおよそ 200 万年ほど前と短いため、クジラやイルカほど海的环境に適応しきれておらず、まだ、陸上生物としての特徴を多く残している。したがって、今後数百万年のちには古参の水棲哺乳類と同様の形態に、収斂進化していくのではないだろうか。

クジラの進化

およそ 5000 万年前の新生代初期のパキケトゥスが、水中生活に馴染んだ進化をとげていき、ハクジラ類やヒゲクジラ類、イルカへと分化していった。



ニンギョの進化

およそ 200 万年まえに、類人猿の一種が水中生活に適応していき、ヒレなどの形質を獲得していった。



ニンギョのオスが少ない理由

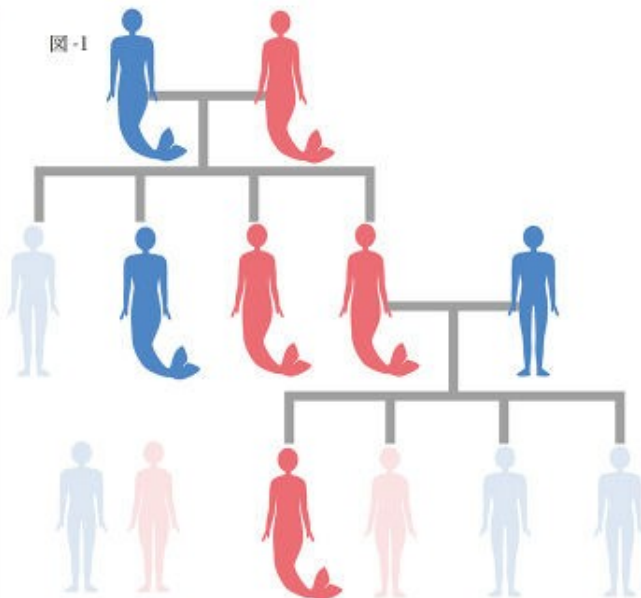
ニンギョのヒレは、遺伝子内に存在するヒレ因子によって発現する。

このヒレ因子は主に X 染色体上に存在しているため、染色体が XX のメスはほぼニンギョとして生まれてくるが、染色体が XY となるオスはヒレ因子が発現しにくく、ニンギョとして生まれる個体が減少してしまう。(図-1)

性比のバランスが崩れ、交配機会を逸したメスは、生殖可能なヒトと交配することがあるが、それによって Y 遺伝子にはヒレ因子が存在しなくなり、メスのニンギョ化率までも低下してしまう。

以上の点からニンギョの婚姻形態は、数少ないオスが多くのメスと交配するという、いわゆるハーレムを形成していると推測される。(図-2)

図-1



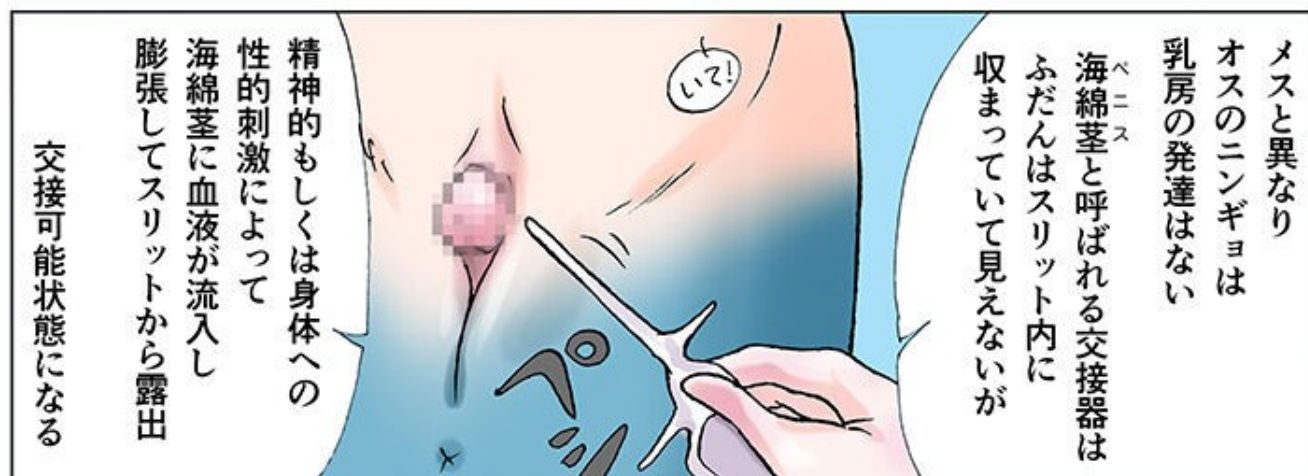
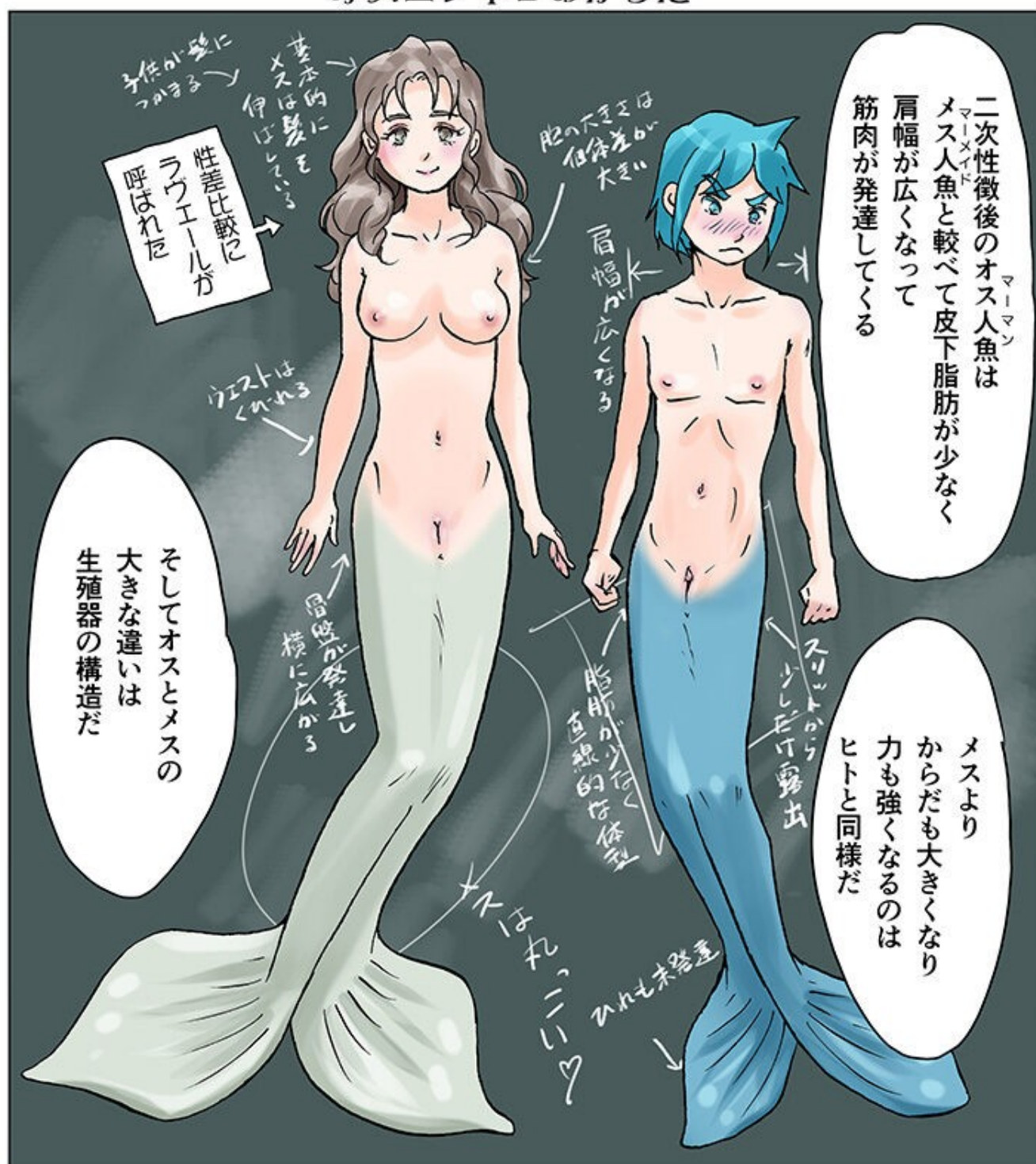
生まれてこれない個体

図-2



ハーレムを形成する
ニンギョのオス

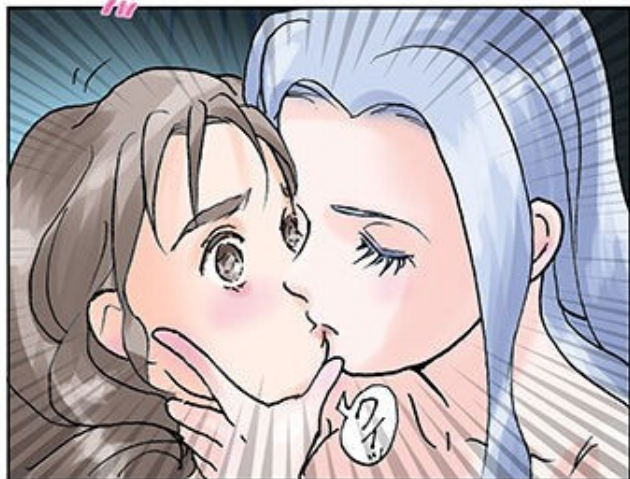
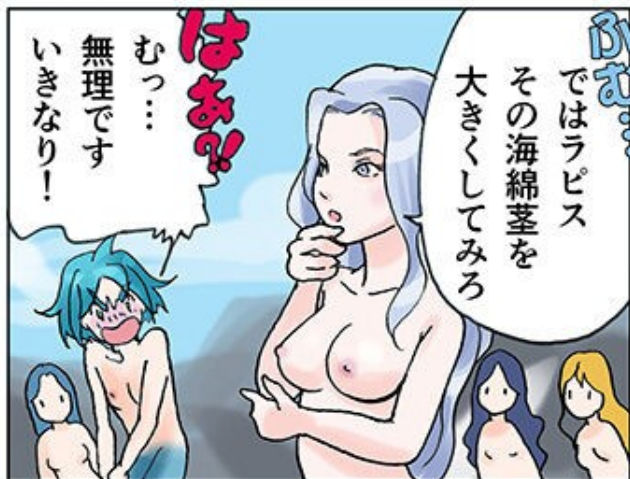
オスニンギョのからだ



性的刺激



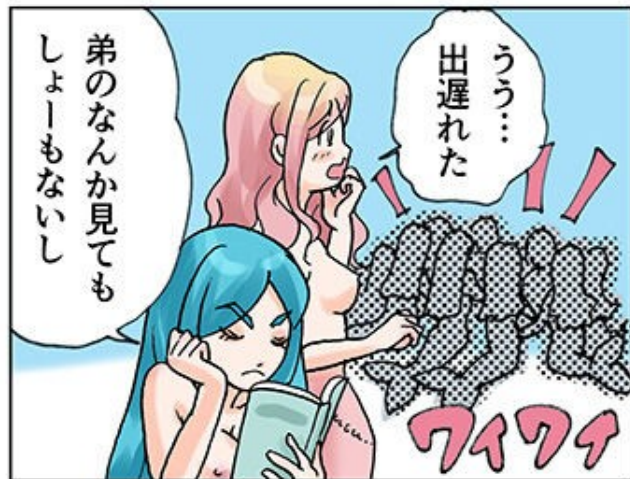
膨張するには



もっと近くで



観察タイム



交接可能狀態



あざうい♡

オスの海綿茎って
こんなだったんだ

ひっ…

そん…
見んな…

なんか
ピクピクしてるうw

やめ…

子供なのに
いっちょまえに勃つんだあ

おっきい！

こんなが入るの？



味見



いろいろ試して



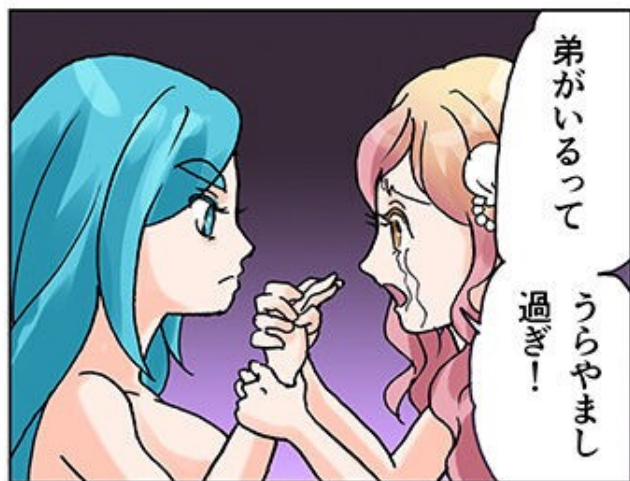
なんか…



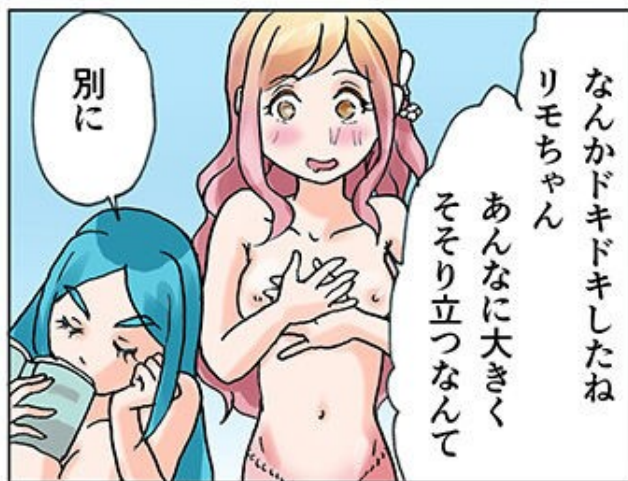
弄ばれてるのに



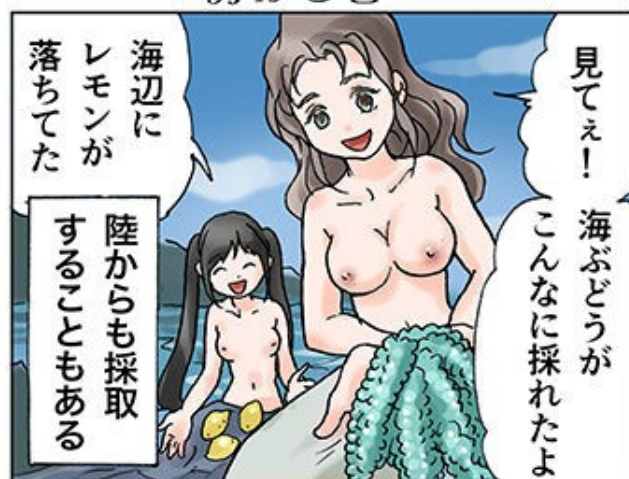
弟あるある



性成熟



分かち合い



夕まづめ



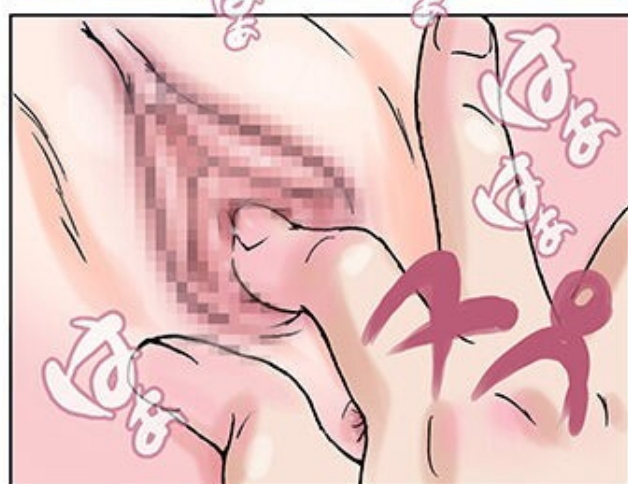
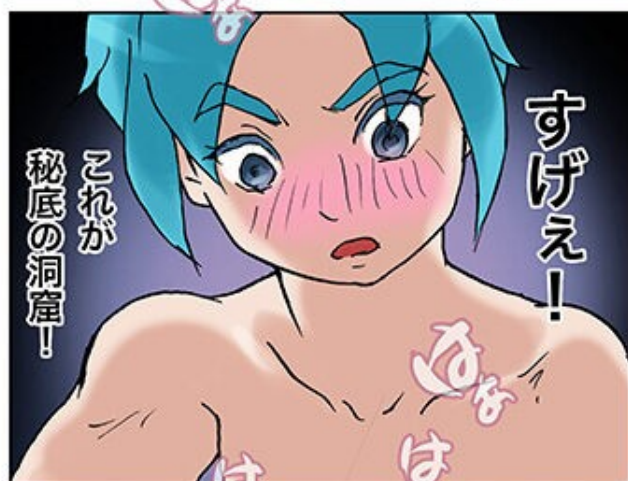
どこへ…



禁断の食べ物



秘底の洞窟



眠れぬ夜



昂まり



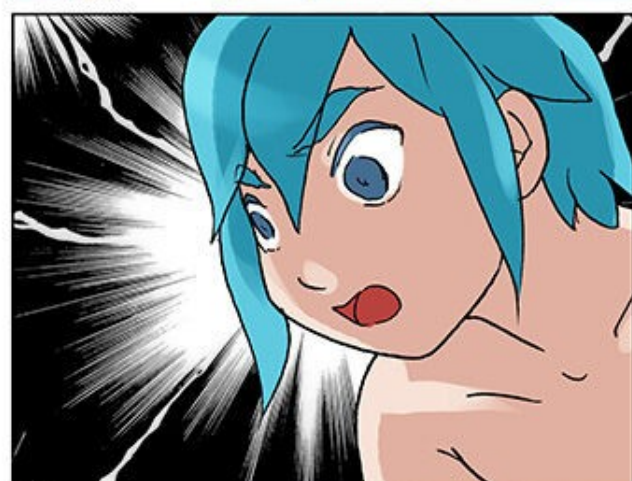
リビドーの昂まり



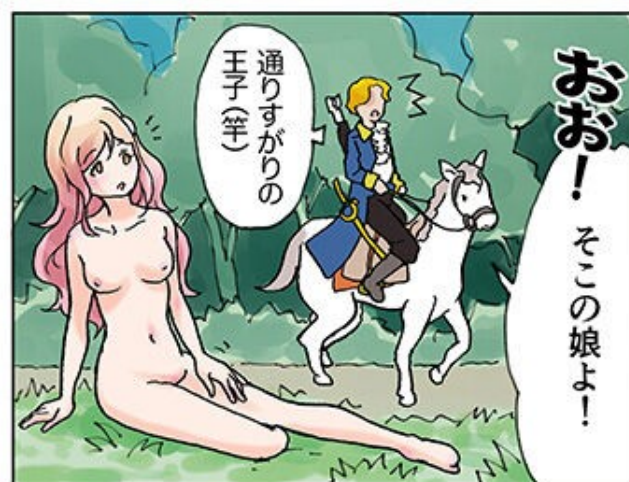
夢のはじまり



少年は眠れない



ゆきずりの伽



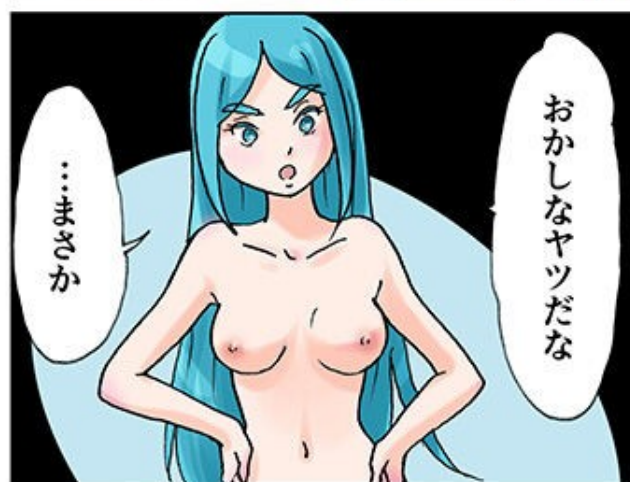
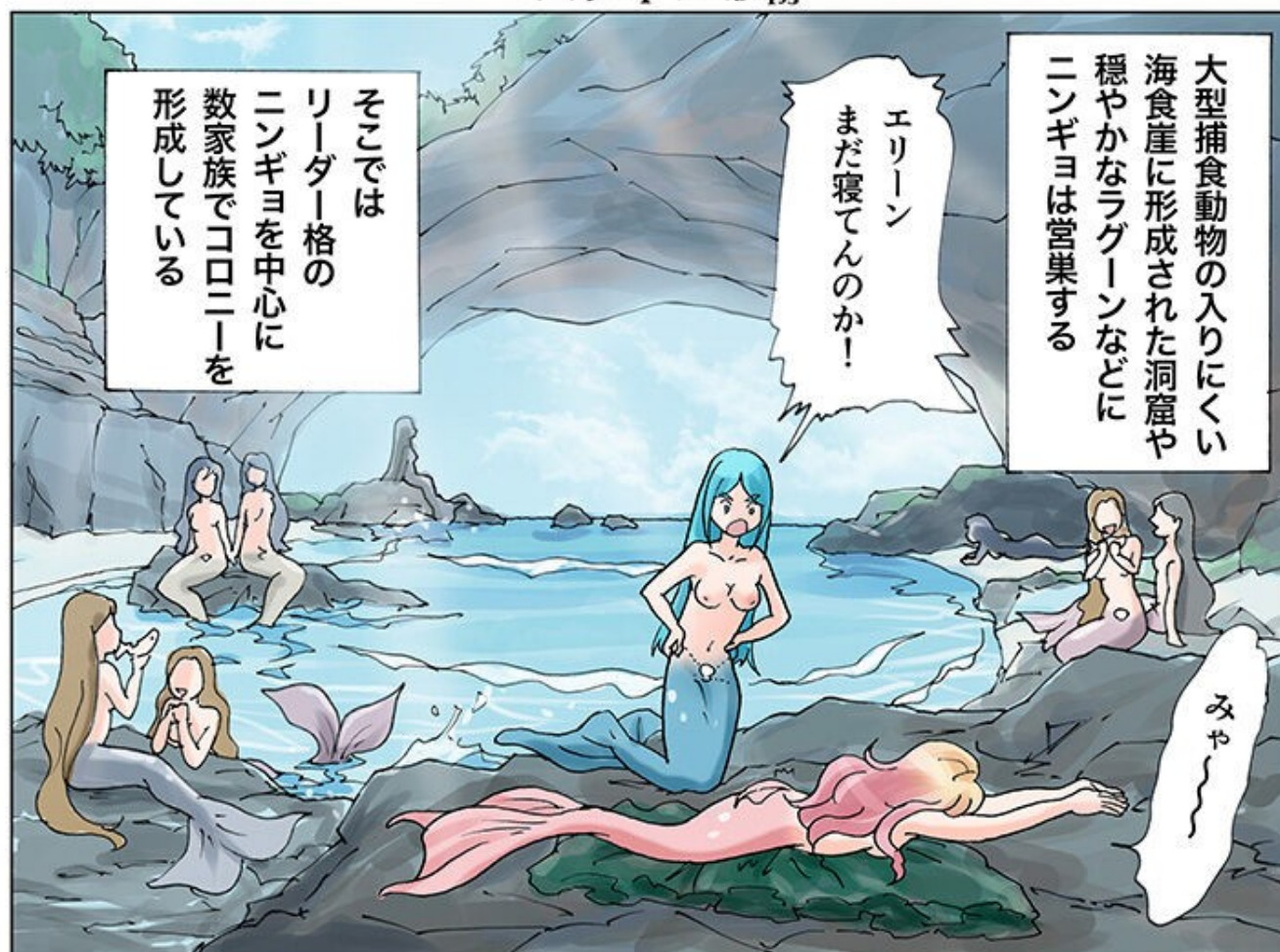
とめられない



やっぱり…



ニンギョの朝



boy meets girl



休校のおしらせ



人類のミッシングリンク

『ミッシングリンク』とは、生物の進化過程を連なる鎖(リンク)としてみた時に、連続性が欠けた部分のこと。祖先群と子孫群の中間期にあたる生物・化石が見つからない状況を指す言葉で、『失われた環』ともいわれる。

例えばクジラやイルカなど、陸棲生物が水棲生活に適応するという大きな変化は、進化の段階を示す中間的な骨化石や生痕化石などが出にくく、ミッシングリンクを生じやすい。

一般的に、チンパンジーとの共通祖先から分岐したとされる人類(ホモ・サピエンス)は、その後いくつかの種を経て進化していった。それらは約700万年前以降の初期猿人、約400万年前以降の猿人、約220万年前以降の原人、90万年前あるいは60万年前以降の旧人、約20万年前以降の新人という段階に分類することができる。人類の居住環境については、アフリカの大地溝帯で800-1000万年前に隆起帯が形成されたことにより、大地溝帯の東側は徐々に乾燥して森林が衰退し、やがてサバンナ(草原)に変わっていった。それに伴い、人類の祖先は湿った森林から乾いた草原へ進出し、さらに多様な環境へと変化・拡散していった、といういわゆる『サバンナ説』が、現在では人類進化の定説となっている。

1859年に『種の起源』を発表したダーウィンは、『将来必ず、ヒトとサルを結ぶミッシングリンクが発見されるに違いない』と述べている。

進化論の提唱以降、『ミッシングリンク』とされていたサルとヒトとの進化過程について、近年様々な化石の発見で、ほぼ埋められつつある、とされている。

しかし、『人類の起源に関する既知の仮説は、現在発見されている化石からは導き出せない』とされる最新の学説が、アメリカ自然史博物館などから打ち出されており、人類進化の道筋については、未だに論争が絶えない。

旧来の『サバンナ説』にはいくつもの矛盾点があり、保守的な権威として、ヒトの進化を強引に解釈している感が否めない。

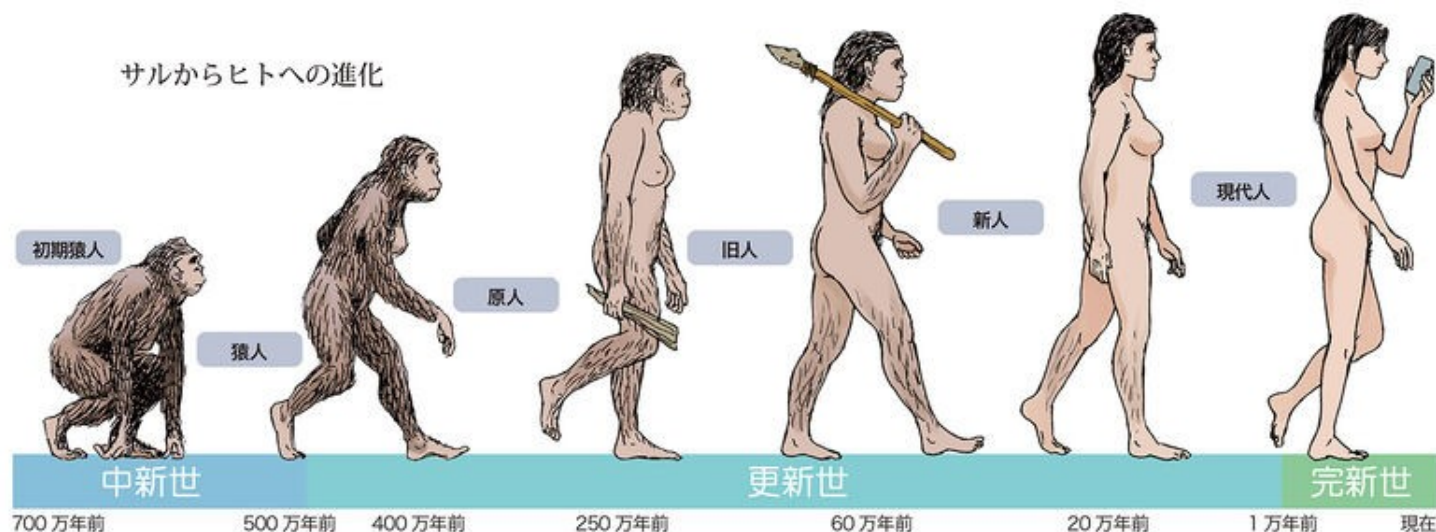
そこで、1942年に発表されたものの、学会では異端視されていた『アクア説』から発展した、人類の進化に海洋が関わったとされる新説が、陸棲哺乳類とは大きく異なることの多いヒトの特性を、合理的に説明できるものとして、新たな注目を浴びつつある。



埋まりつつあるミッシングリンク

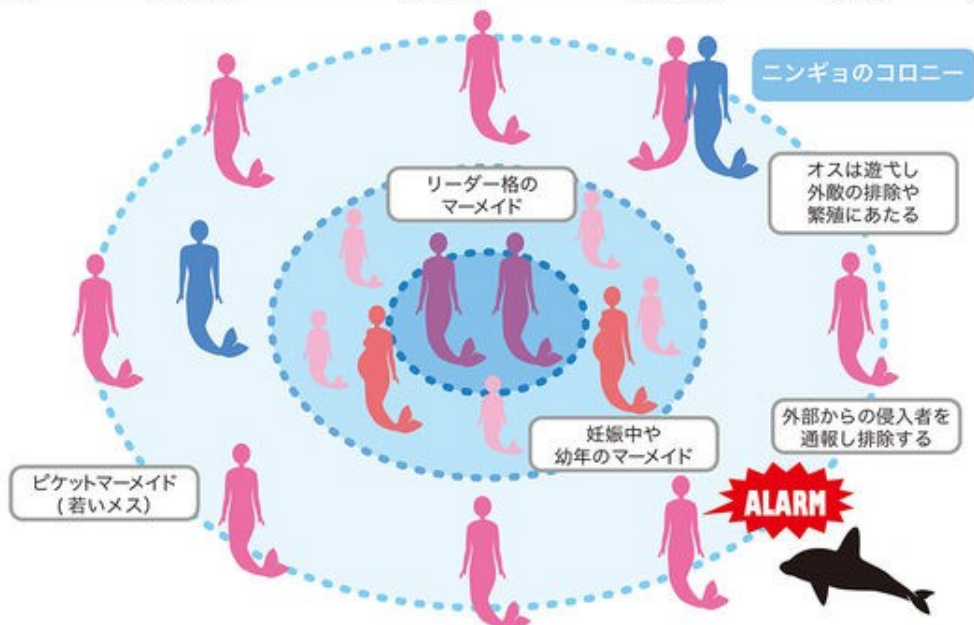
ダーウィンの『種の起源』の発表以来、人類考古学は発展していき、現在では多くのミッシングリンクが埋まりつつある。

サルからヒトへの進化



ニンギョのコロニー

一般的にニンギョは、数十〜100匹程度で、コロニーを形成していると考えられる。採餌や育児などは基本的に若いメスが協力しながら行っており、食料を共有するなど、原始共産社会が成立している。コロニーは基本的に女系社会である。リーダー格の壮年ニンギョを中心に、周囲に妊娠中のニンギョや幼年ニンギョが位置し、もっとも外側を若いメスニンギョが取り囲み、オスはその間を遊弋している。外側のメスニンギョは『ビケットマーメイド』とも呼ばれ、外部からの侵入者や捕食者を警戒し、通報や、オスと協力して排除する役目を担っている。外部からオスが侵入してきた際、最初に出会うのもこれらのニンギョで、繁殖の際の有利なポジションでもある。





マリイ
ねえちゃん

今日ガッコ

おやすみって

ガキの頃からの
オレのあこがれの人魚だ

今更
カキちゃん

やっぱり
可愛い

そっ…
そうなんだ

どしたん?

顔
赤くしちゃって

べっ
別に

キラ



こないだまで
気にもならなかったのに

ねえちゃんのからだ
やけに色っぽく見える

へんなの

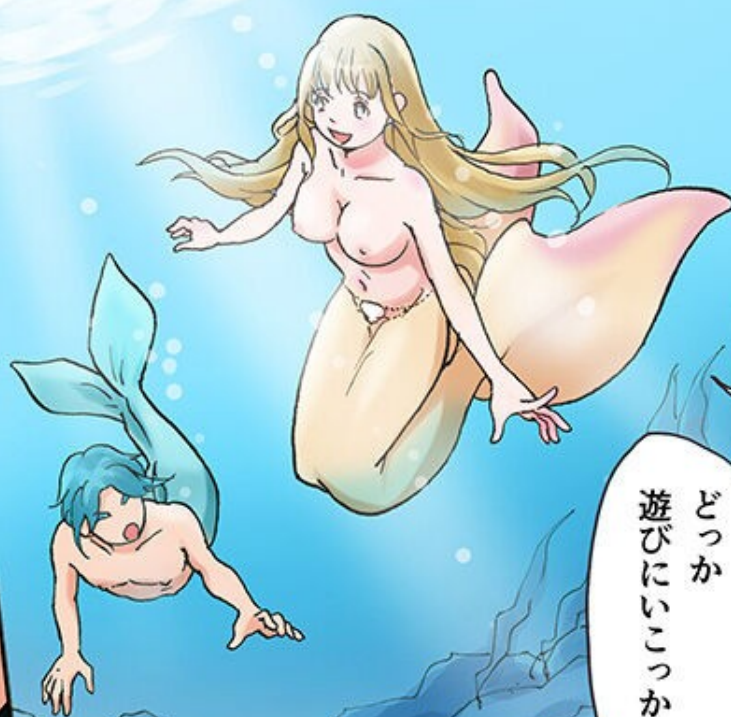
あれ?
ラピスくん

今日はひとり?



オレ

いいところ
知ってんだ



このまま帰るのも
つまらないし

どっか
遊びにいこっか

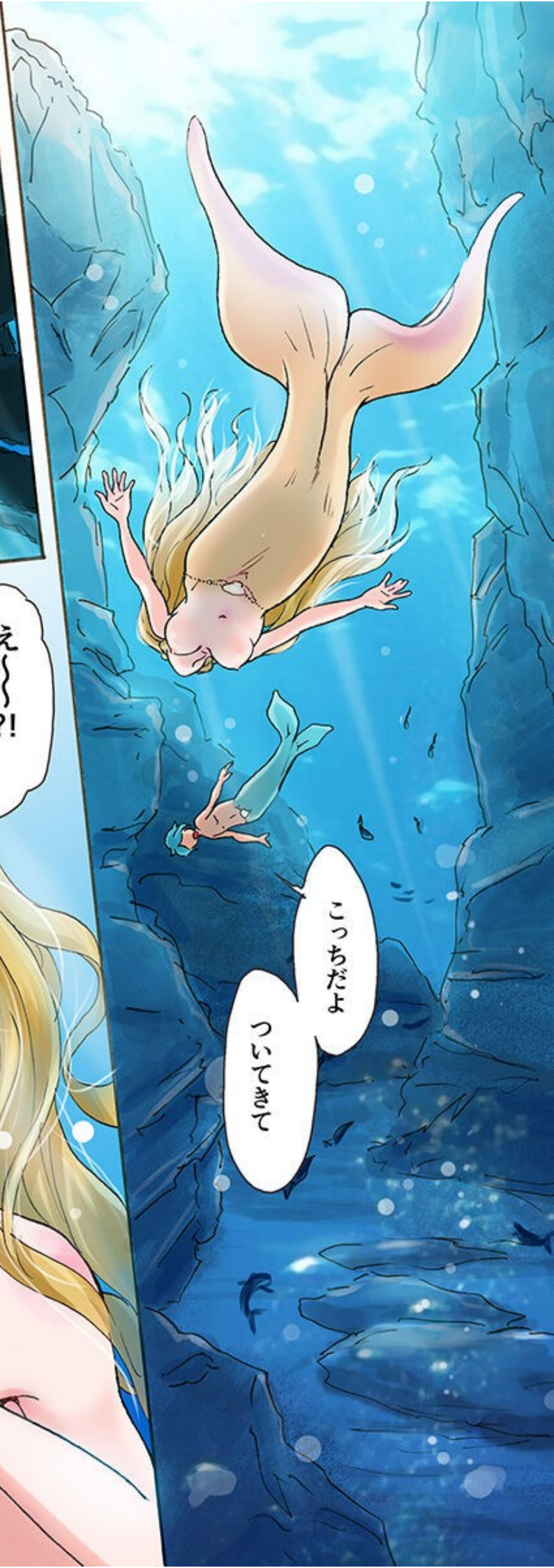


すごーい!!

え〜?!
なにこれ

こっちだよ

ついてきて

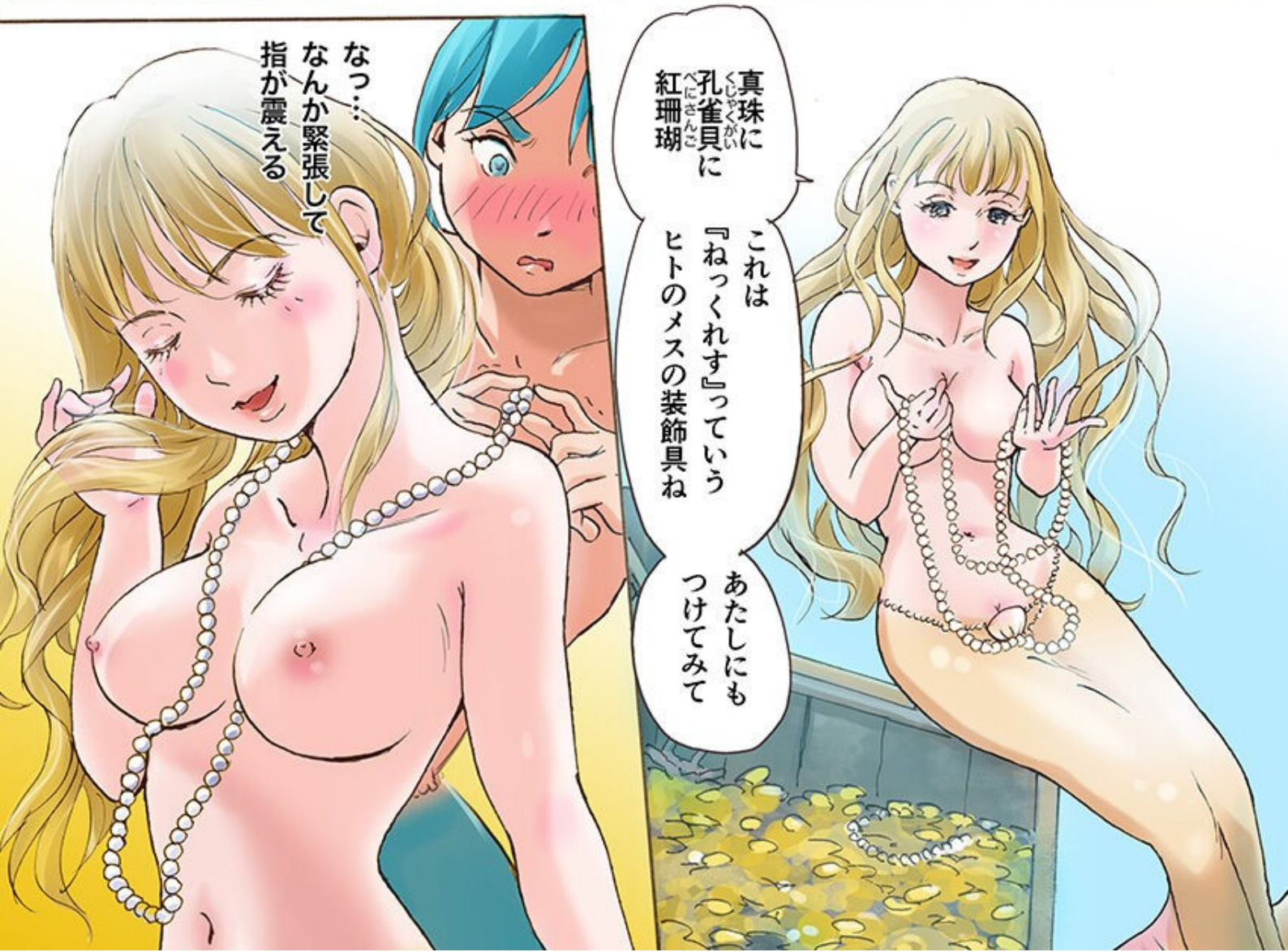




オレしか知らない
秘密の場所なんだ

コロニーのテリトリー
外れてっからな

ラピスくんって
冒険家だね♡



なっ…
なんか緊張して
指が震える

真珠に
孔雀貝に
紅珊瑚

これは
『ねつくれす』っていう
ヒトのメスの装飾具ね

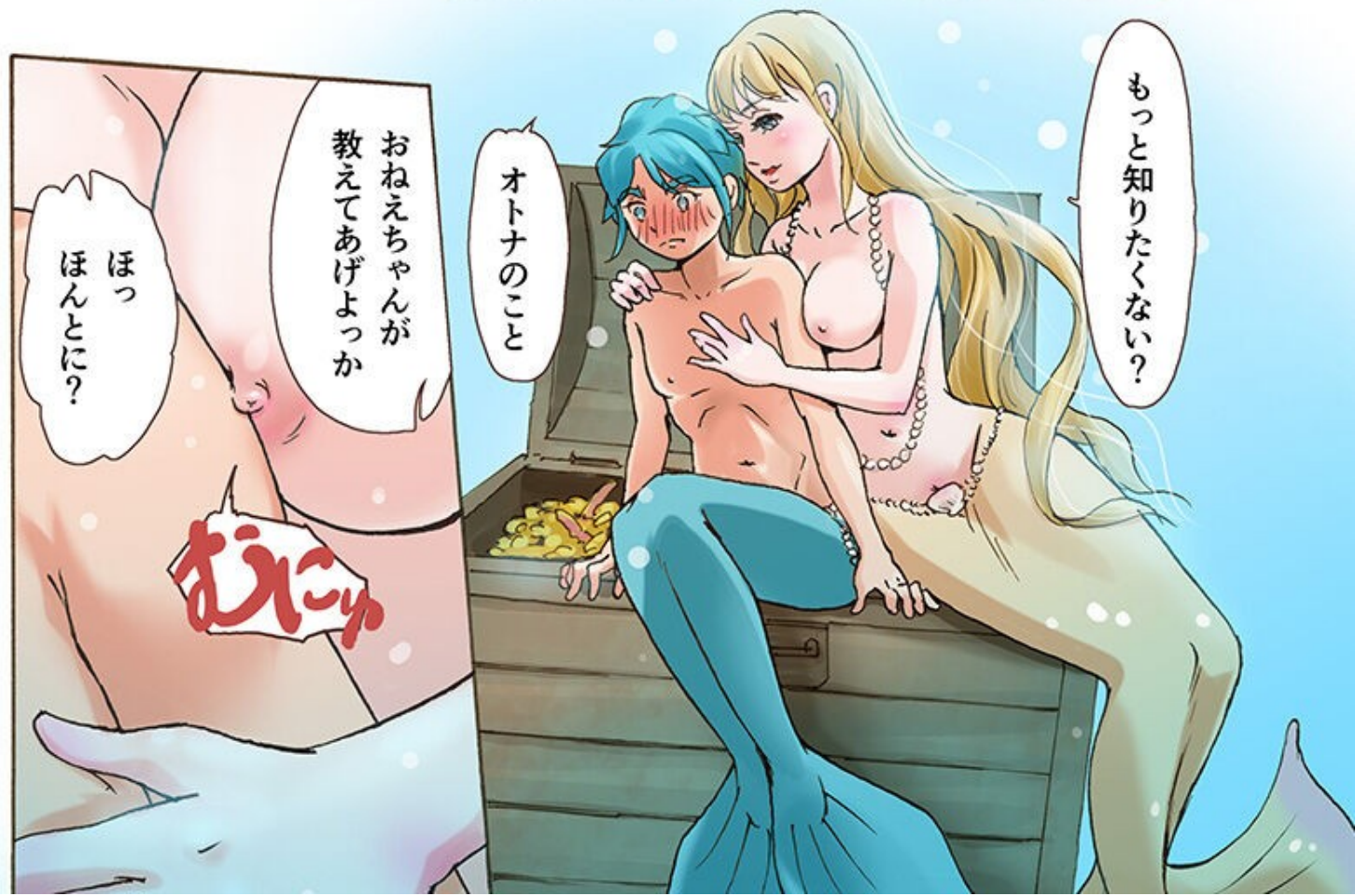
あたしにも
つけてみて

どうかな？

似合ってる？

すごい…
きれいだよ





これは
キス

子供作ろうって
サインよ

もっと
舌をからめて

んっ。

そう…
クチュクチュ
かき回して

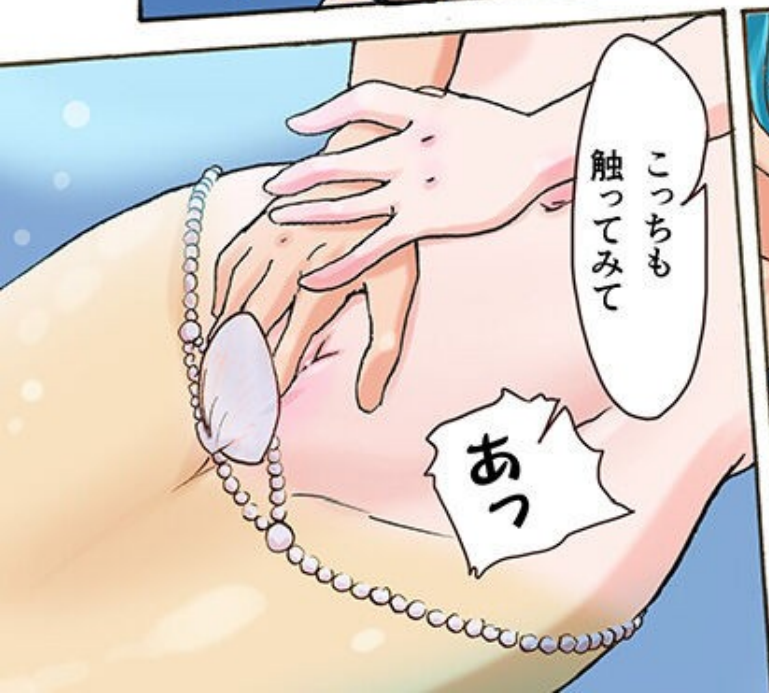
なんか…
口のなかが
とろけてくる

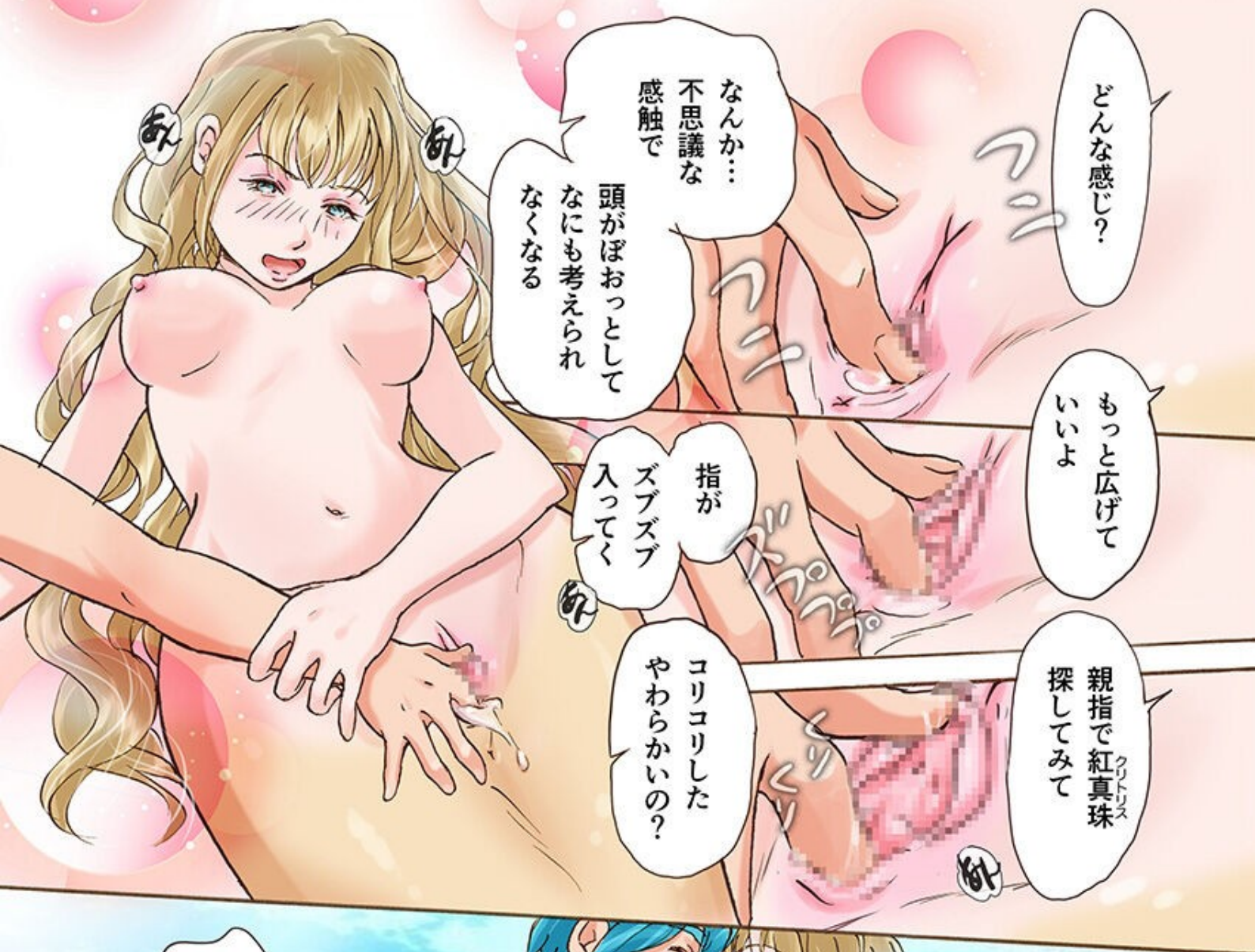
わっし
わっし
わっし

ああっ

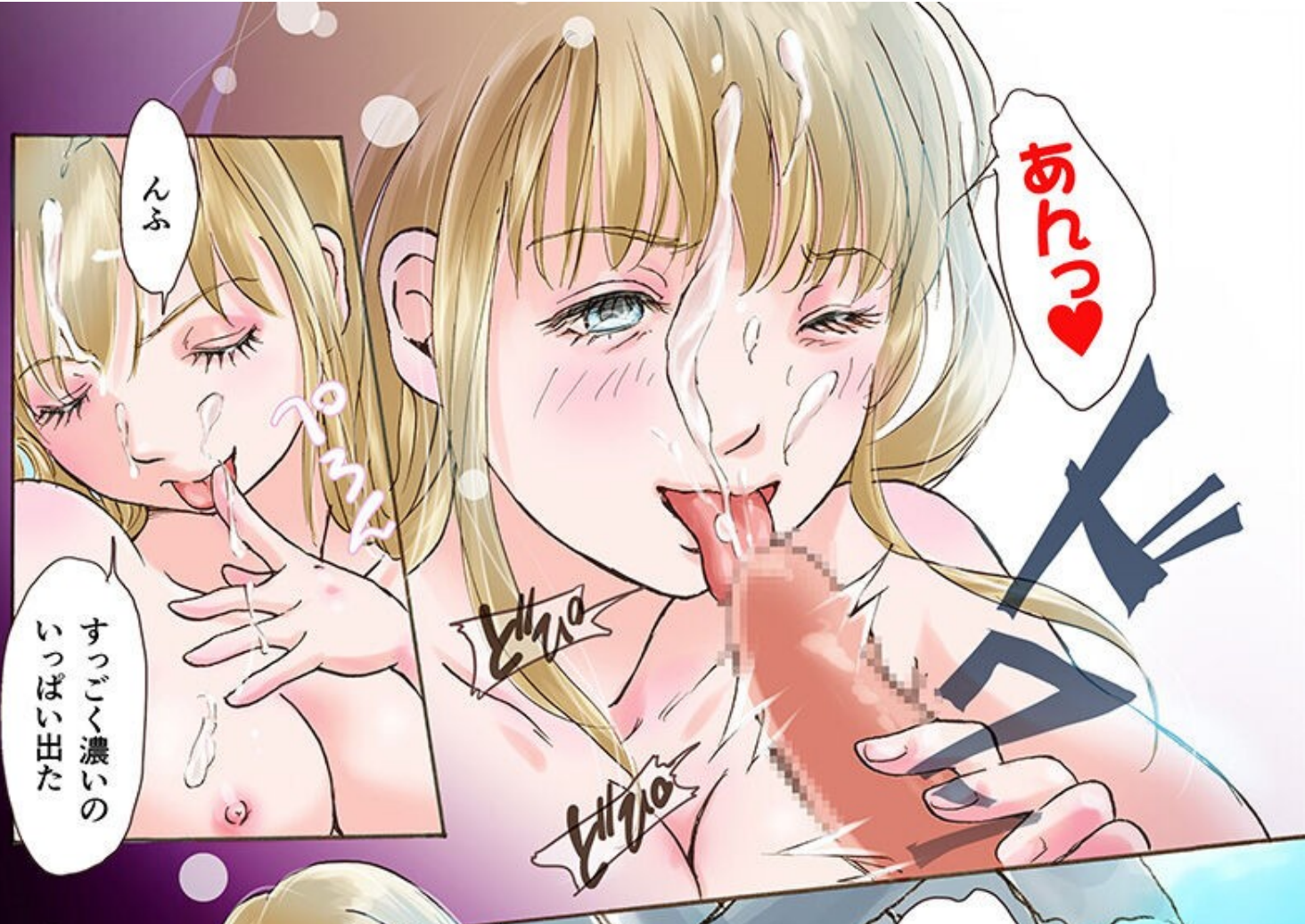
手が勝手に
おっぱいを

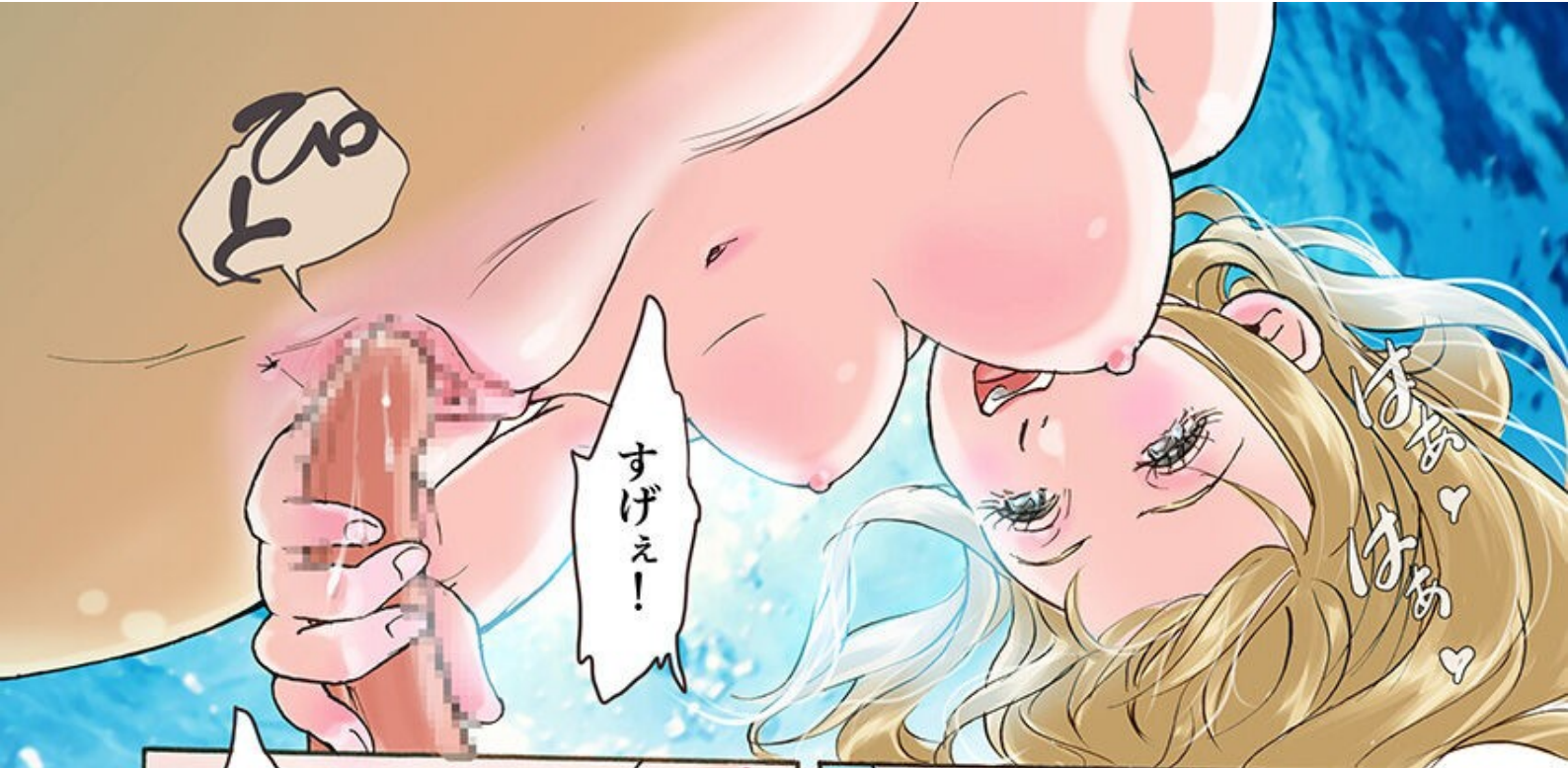
ごめんさいっ
ごっつ…













Happy
New
Year
2024

人魚生態図鑑

びりっく





おちんちん
海綿莖が
搾られる

んふ
秘底の洞窟はこうやって
あたしの好きなように
動かせるのよ

ニンギョの女性器は
水中での不安定な交接に適応し
男性器を逃がさず
速やかに射精を促す構造に
進化している

なが
うねって熱い!

ぎゅうぎゅう絞られて
吸いこまれて

ねえちゃん
もうダメ

いっちゃうう



メスを満足
させるのが

オトナのオスの
努めなのよ

女の又にかよ

メスは濡らして
待ってるんだから

しゃ

しゃ

しゃ





速い
速い

ううん

まだ
早いぜ
ねえちゃん

これで
どうだっ！

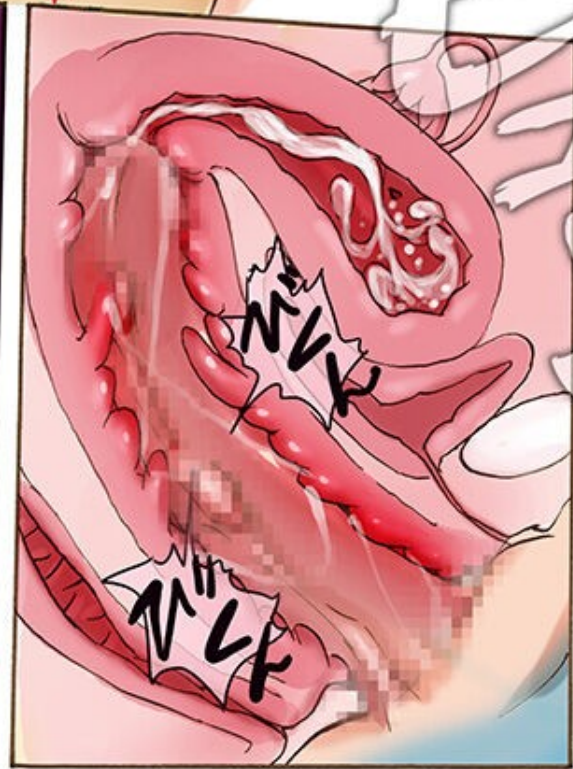
んあぁ..

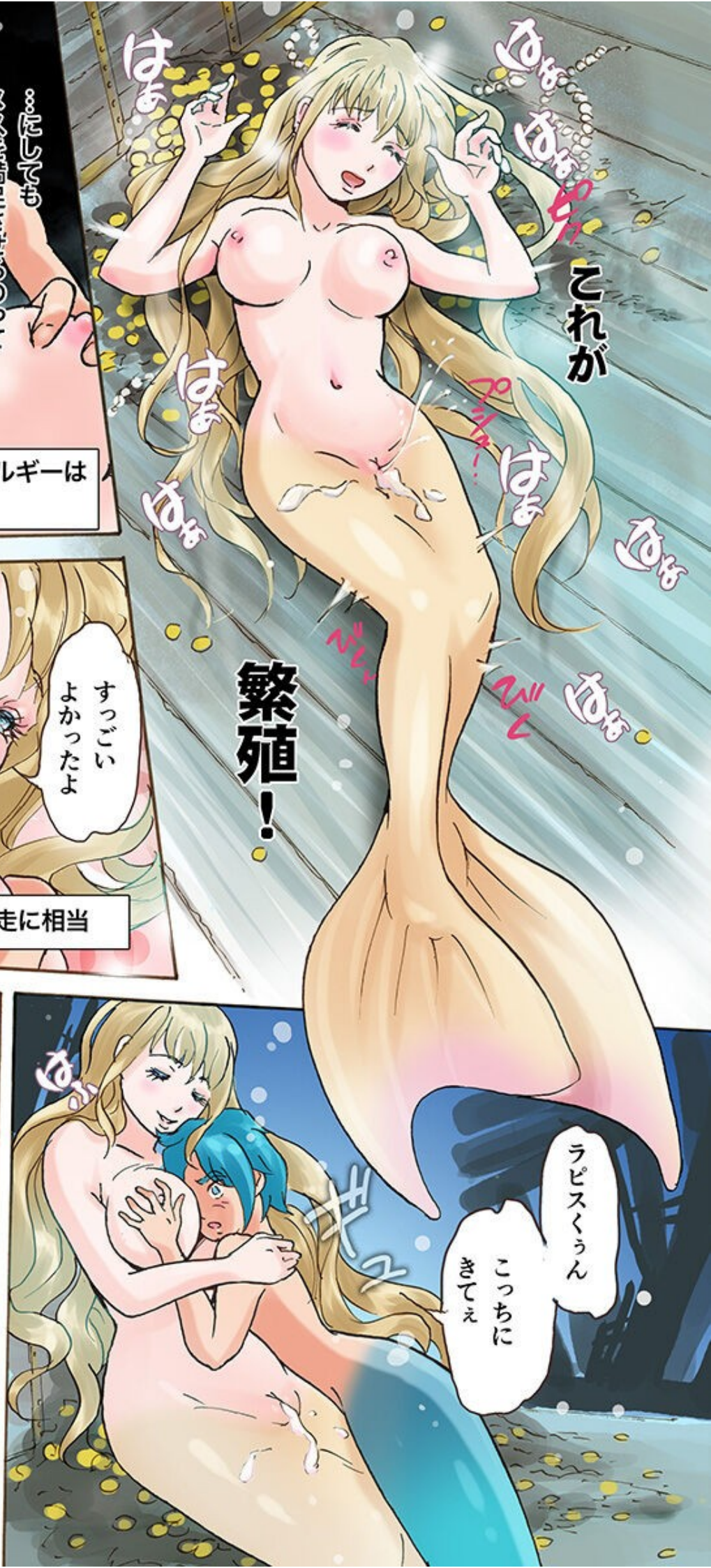
こっ..
こんなすごいポーズ
どこで覚えたの？

わかんない
ただ
本能のまま
やってるんだ

マリイ
ねえちゃんを
犯せって！







はじめてなのに
いっぱい頑張ったね

よしよし

マリィねえちゃん

生物界において
遺伝子を残すために
オスはさまざまな競争を
勝ち抜かねばならない

ニンギョの繁殖でも
メスを満足させられ
ないオスは
淘汰されるのだ

よし

じゃ
もいっかい
しよう

え

ちよつと
休ませて

むぎゅ

ラピスのやつ
どこで道草
くってんだ？

あーこれは
ラピスくん

こってり
絞られるやつだ

もう絞られてる



引っ越し 真最中〜

んんん

資料本とかPCとか
重いものばかり
じゃないか??



作者にはもっと
断捨離して
もらいなきゃね

ニンギョのライフステージ

哺乳類霊長目ヒト科に属するニンギョ(Homo Aquarius)は、ヒトと似たライフステージをたどっていくものと考えられている。

幼年期から思春期を迎えると、オスメスともに生殖能力が備わってくる。

精巣が成熟したオスは精子を放出(精通)するようになり、メスは皮下脂肪が蓄積して乳房が発育し、子宮や卵巣が成熟すると月経がはじまる(初潮)。

個体差もあるが、思春期は心身ともに成熟期への成長過程であり、性的成熟に伴う感受性や気分の高揚、生育環境からの分化・独立に起因する不安や動揺、繁殖に対する反抗なども見られ、不安定な過渡期でもある。思春期を過ぎたのちに繁殖可能時期を迎えると、メスはオスと交合するようになり、妊娠、出産を経て、多くの哺乳類と同様、乳房から出る母乳を子供に与えながら子育てをする。

ニンギョの育児期間はおよそ5年程度で、複数回の妊娠出産を経験し、40～50歳くらいで閉経したのち、老後を過ごし死に至る。

通常、生物は繁殖期間と寿命がほぼ同じで、生殖期間を終えた個体はまもなく死んでしまうのが一般的である。

しかし、ニンギョをはじめとするクジラやイルカ、シャチなどの水棲哺乳類では、繁殖期間を終えたのちも長らく生存し続ける。

陸棲動物で閉経後も生存するのは、ヒトをはじめとするごく一部の種のみだが、最近の観察でチンパンジーなどの霊長類の一部も、閉経後もかなりの期間生きることが確認されたことから、閉経は社会的寿命と関わりがあると推測される。

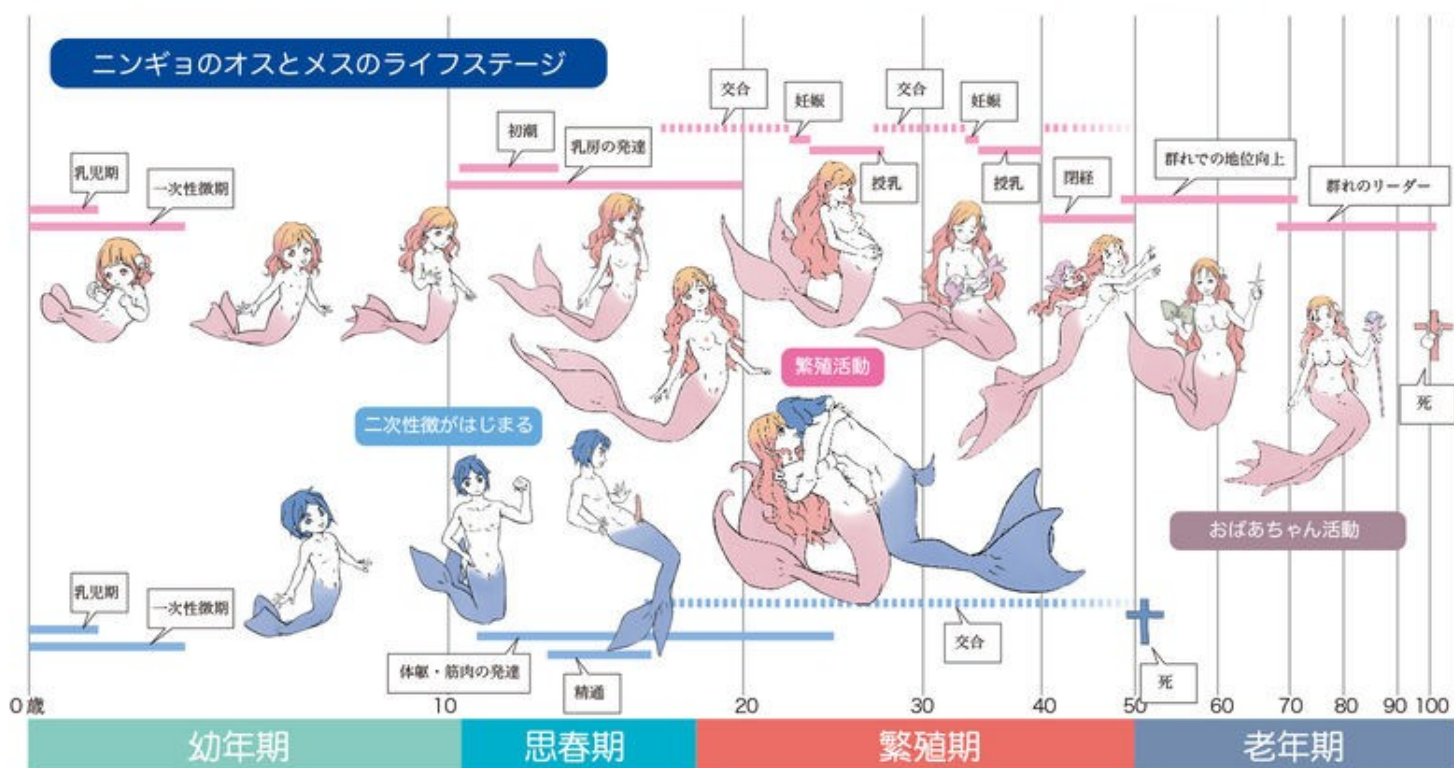
寿命途中で繁殖を終えることで、娘世代のメスと繁殖相手を競いあうことを避け、孫の子育ての補助や、豊富な経験や知識を使って教育に携わったり、採餌活動によって食料を群れで共有することにより、社会のなかで個体の生殖寿命を延ばすより、群れの総寿命を延ばすための淘汰による進化だとされる、いわゆる『おばあちゃん仮説』が有力であるが、上記の行動に当てはまらない種族もあり、寿命と閉経の関係はまだ研究途中にあるといえる。

ちなみに、ニンギョのオスとメスでは寿命にかなり差があり、オスの寿命は40～50年ほどだが、メスの場合、寿命は100～150年に達する個体もある。

オスの寿命が短い原因は、外敵との争いなどの要因もあるが、『繁殖競争の激化』にあると考えられている。

オス同士の繁殖競争が激化するにつれ、オス1匹あたりの繁殖時間は短くなり、一夫多妻制のオスでは寿命を長くする強い動機がなくなるからだと説明されている。

逆に、一夫一婦制のオスでは寿命は長くなるものの、ペアリングをすることのないオスは、生存する動機がなくなるため、短命になる傾向がある。

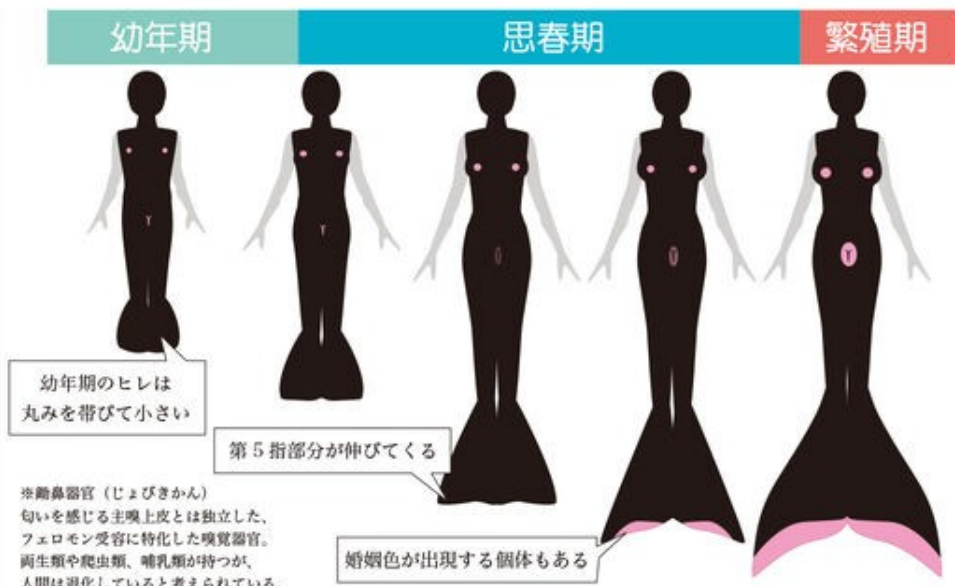


ニンギョのセックスアピール

水棲に適應するに従い、ニンギョはコミュニケーション及び異性を誘引する手段である、鋤鼻器官を介したフェロモン感覚が退化していった。代わりにコミュニケーションの手段として発達したのが、乳房とヒレである。

幼年期の小さなヒレは、思春期を迎えると第5指部分が発達して、大きく優雅なヒレへと伸長する。乳輪や生殖器の周り、尾びれの先端には色素が沈着し、繁殖可能になったことを示す婚姻色が出現する。大きなヒレには遊泳力を高める効果はないが、クジャクの尾羽同様、乳房の大きさとヒレの優雅さがディスプレイ効果となって異性を魅きつけ、繁殖を有利に導く。

ヒレと乳房が発達するのはメスのみで、オスのヒレは実用に適した形状に伸長する。





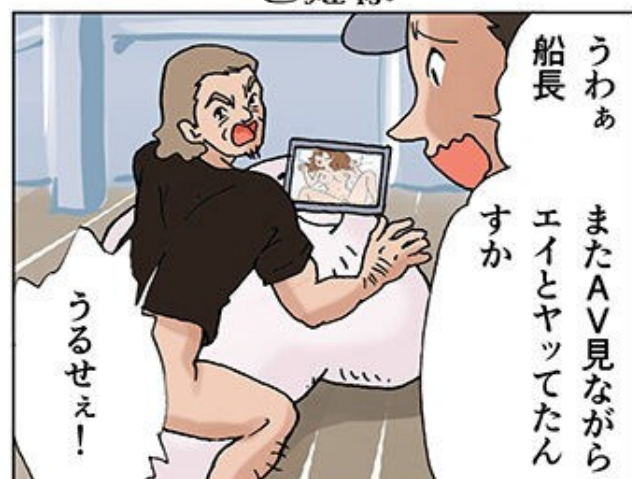
人魚生態図鑑

ひびくサト

Vol.6



乙姫様



大変だあ！

